

第 3 章 調査結果の分析

1 定 住 性

-
- (1) 居住地域の評価
 - (2) 居住地域評価の経年比較
 - (3) 地域の暮らしやすさ
 - (4) 特に暮らしにくいと感じること
 - (5) 定住意向
-

1. 定住性

(1) 居住地域の評価

■ 〈普段の買い物が便利である〉と感じている人は7割を超える

問1 あなたはお住まいの地域について、どのように感じていますか（〇はそれぞれ1つずつ）。

図1-1-1-① 経年比較／居住地域の評価

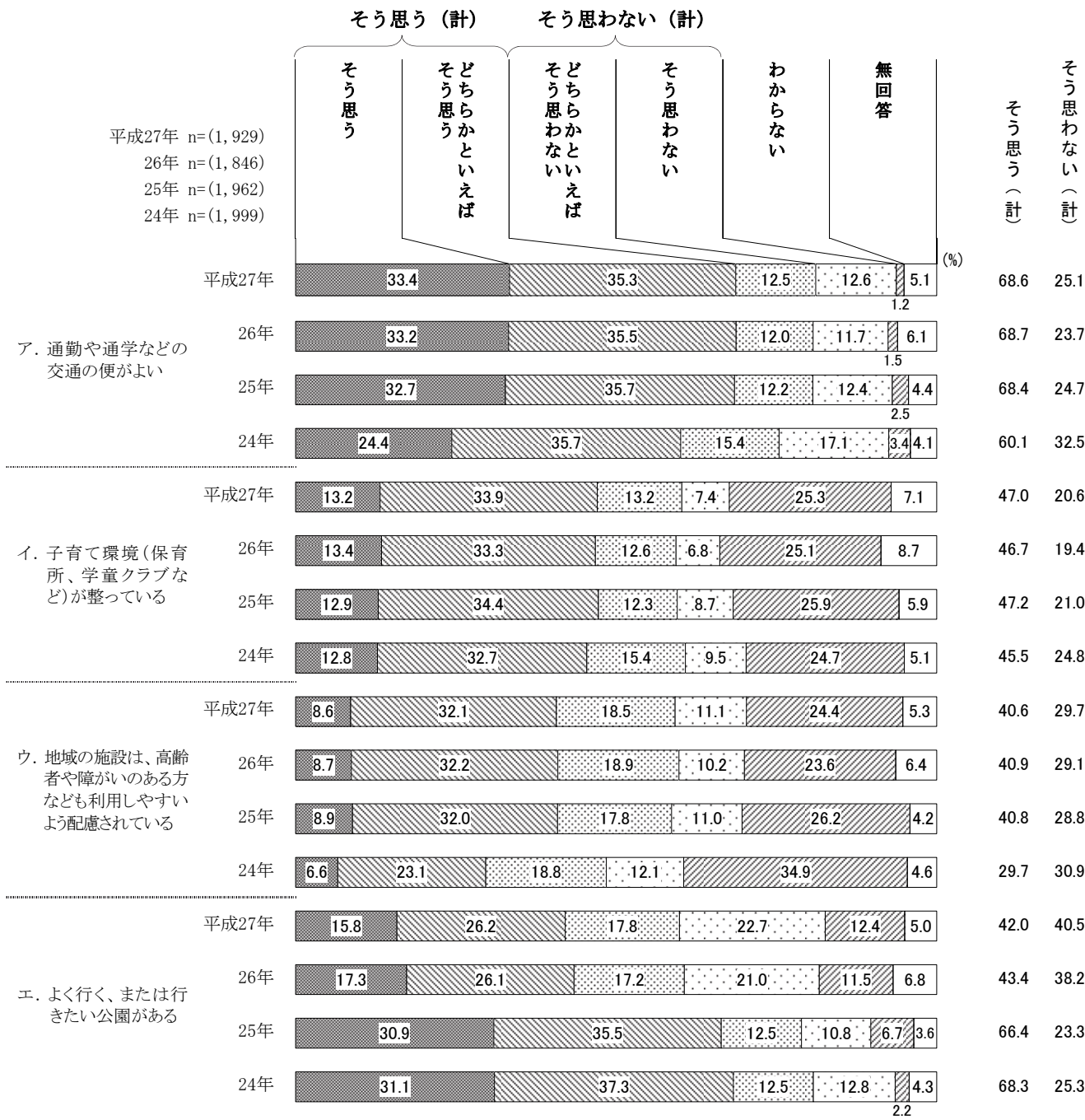
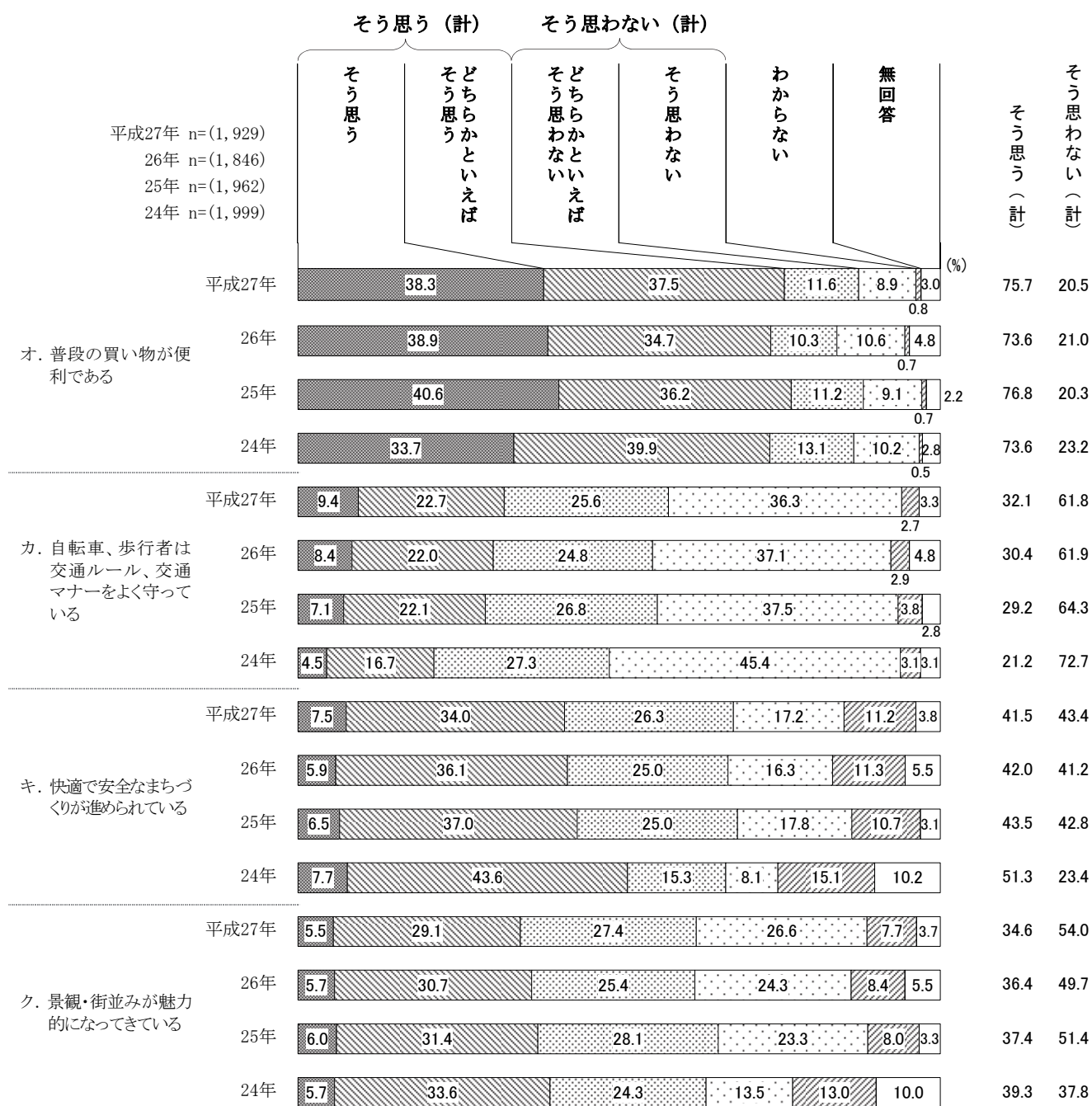


図1-1-1-② 経年比較／居住地域の評価



※ウは、24年度「高齢者や障がいのある方も施設が利用しやすい」から表現をかえた。

※エは、25年度「利用しやすい公園がある」から表現をかえた。

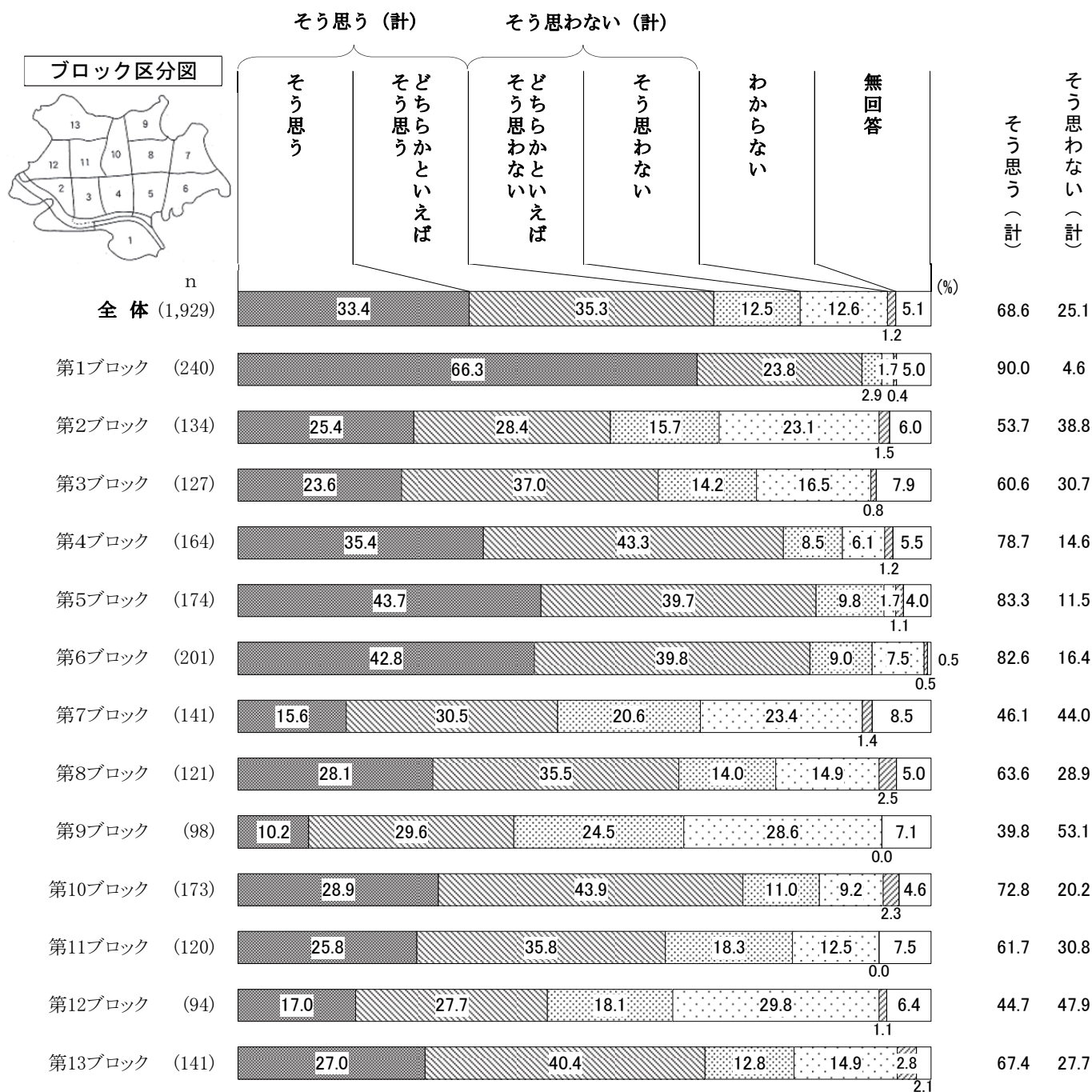
住んでいる地域について感じていることを、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】の高い順でみると、〈普段の買い物が便利である〉が75.7%で最も高く、以下〈通勤や通学などの便がよい〉68.6%、〈子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている〉47.0%の順となっている。

経年で比較すると、今回の調査では、8項目のうち3項目で【そう思う】が平成26年調査に比べて微増しているが、他の項目はやや減少する傾向にある。

次に、各項目について、地域ブロック別でみた。

〈通勤や通学などの交通の便がよい〉について、【そう思う】は第1ブロックが90.0%と最も高く、次いで第5ブロックが83.3%となっている。【そう思わない】は第9ブロック、第12ブロックで5割前後と高くなっている。

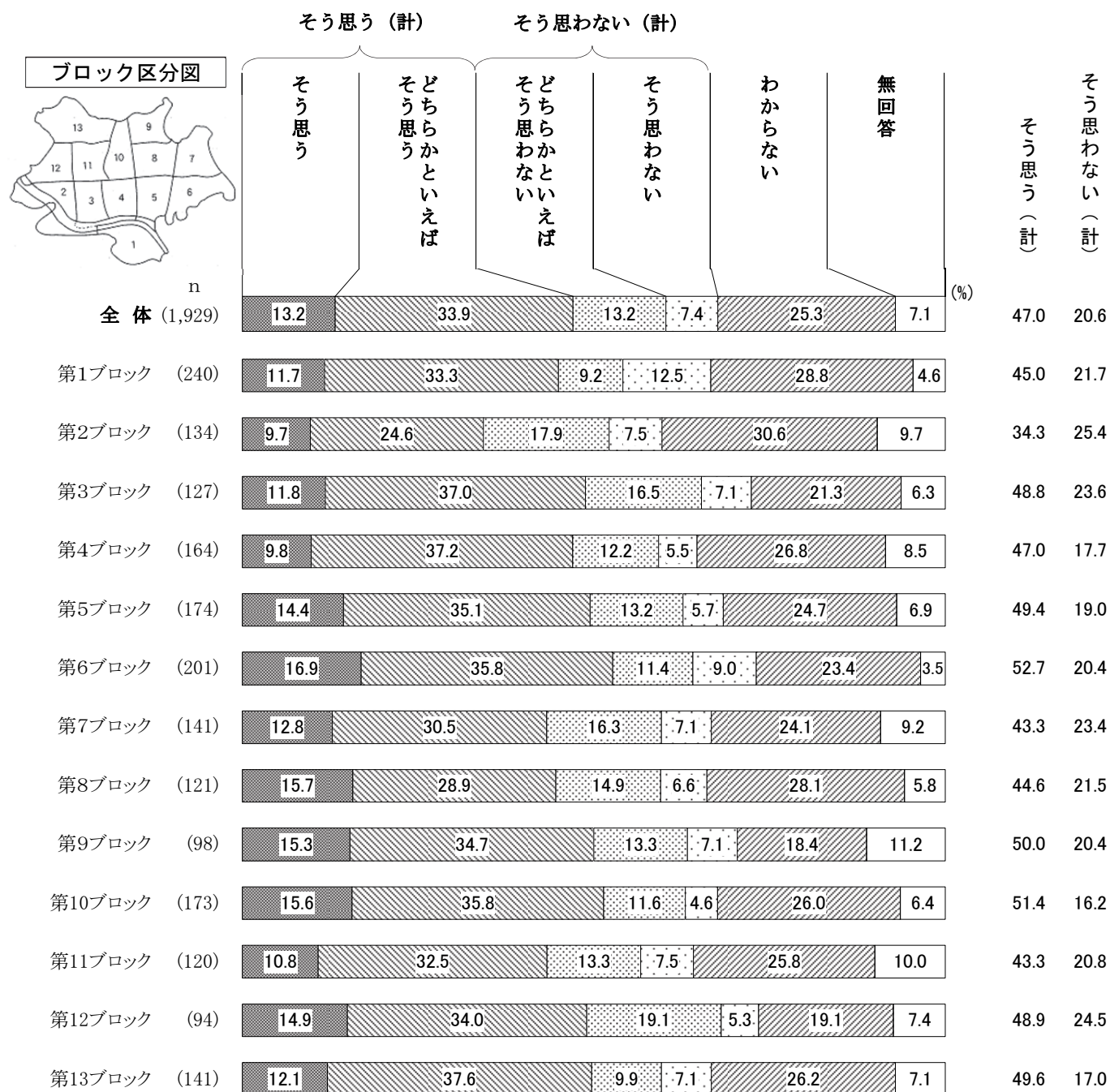
図1-1-2-① 地域ブロック別／居住地域の評価／通勤や通学などの交通の便がよい



第3章 調査結果の分析

〈子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている〉について、【そう思う】は第6ブロック、第9ブロック、第10ブロックでは、いずれも5割を超えている。【そう思わない】は第2ブロック、第12ブロックで、2割台半ばと、やや高くなっている。

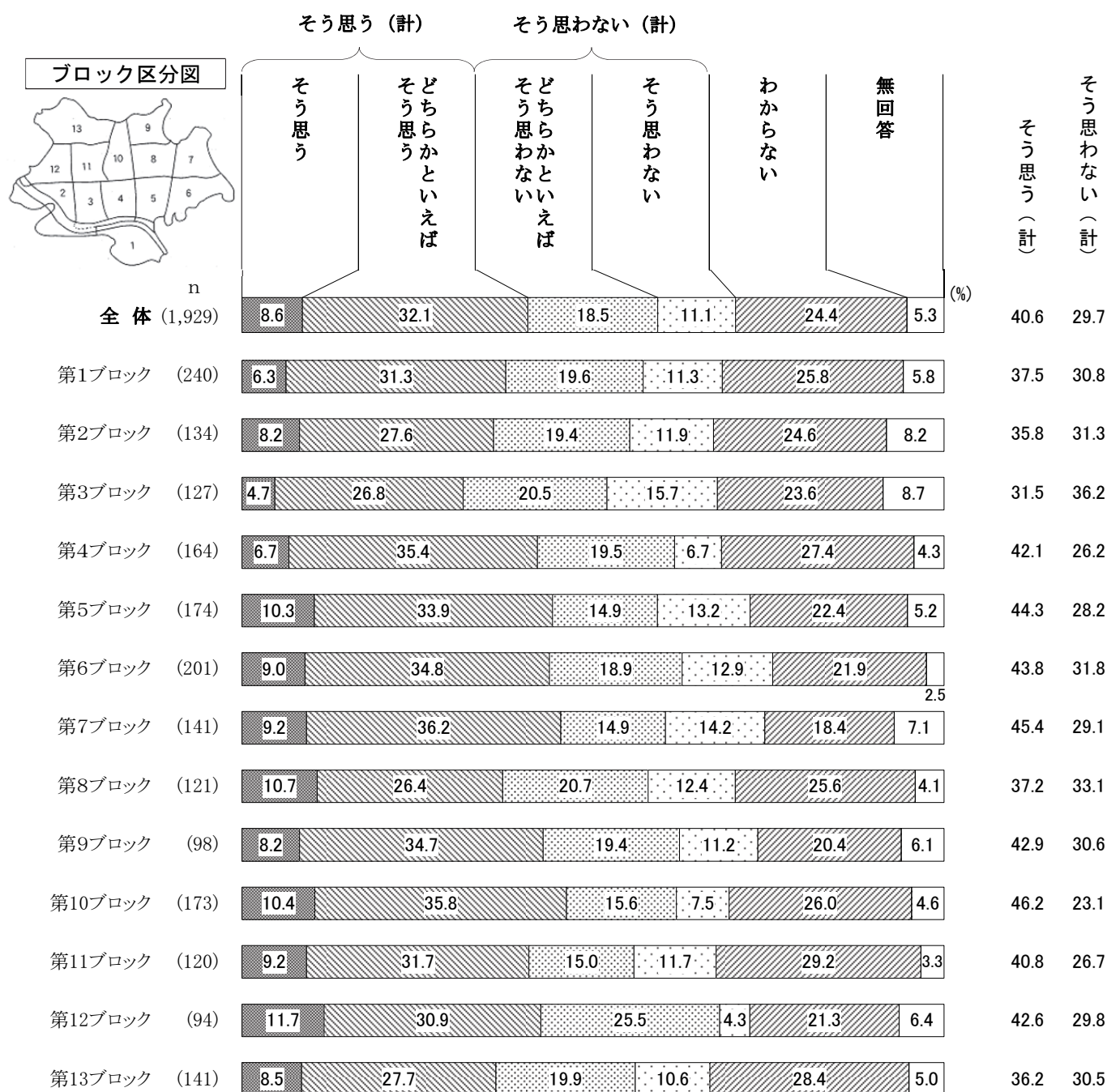
図1-1-2-② 地域ブロック別／居住地域の評価／子育て環境が整っている



〈地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉について、
【そう思う】は第10ブロックが46.2%で最も高く、次いで第7ブロックが45.4%となっている。
【そう思わない】は第3ブロックで36.2%と最も高くなっている。

図1-1-2-③ 地域ブロック別／居住地域の評価

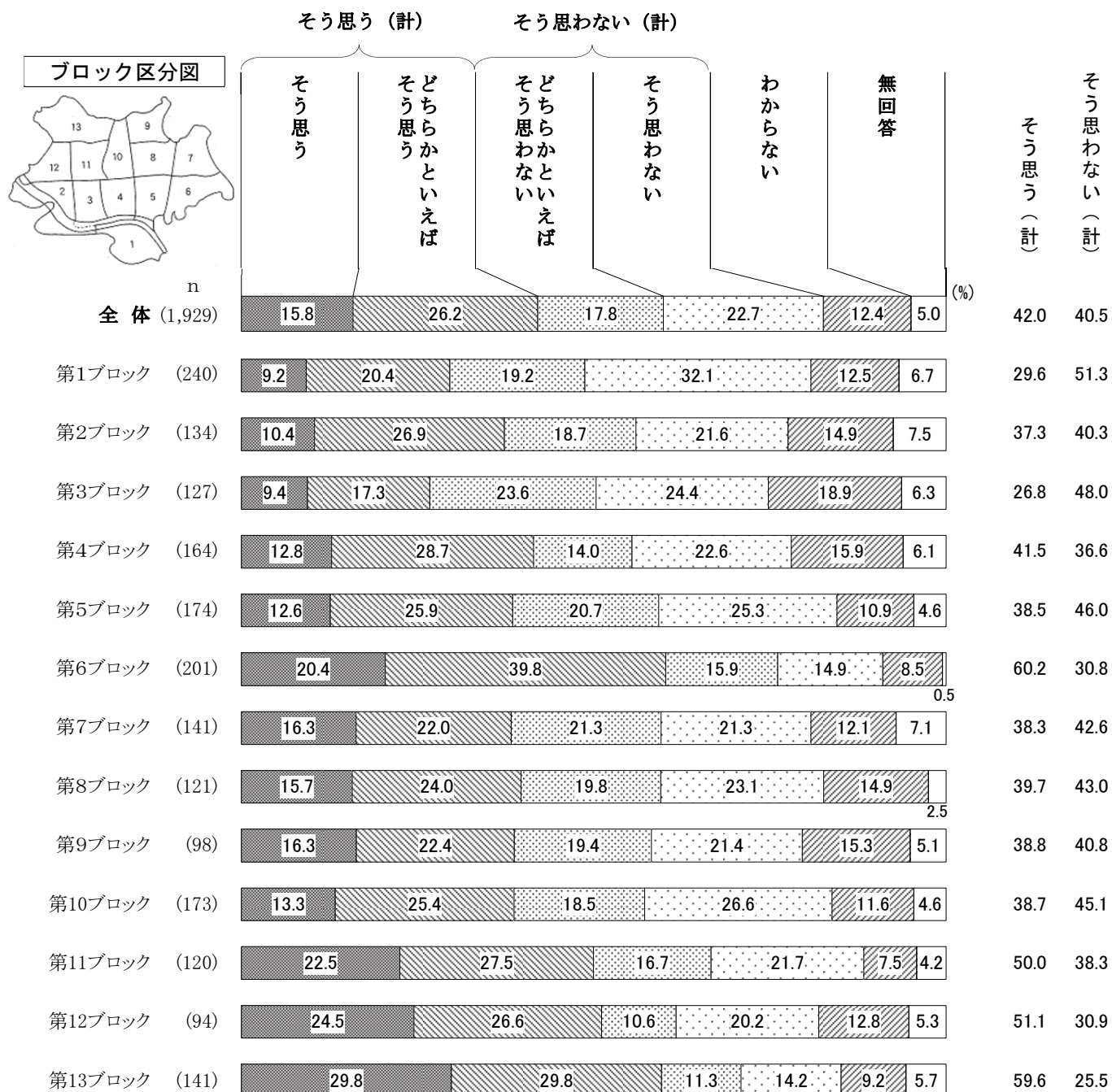
／地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている



第3章 調査結果の分析

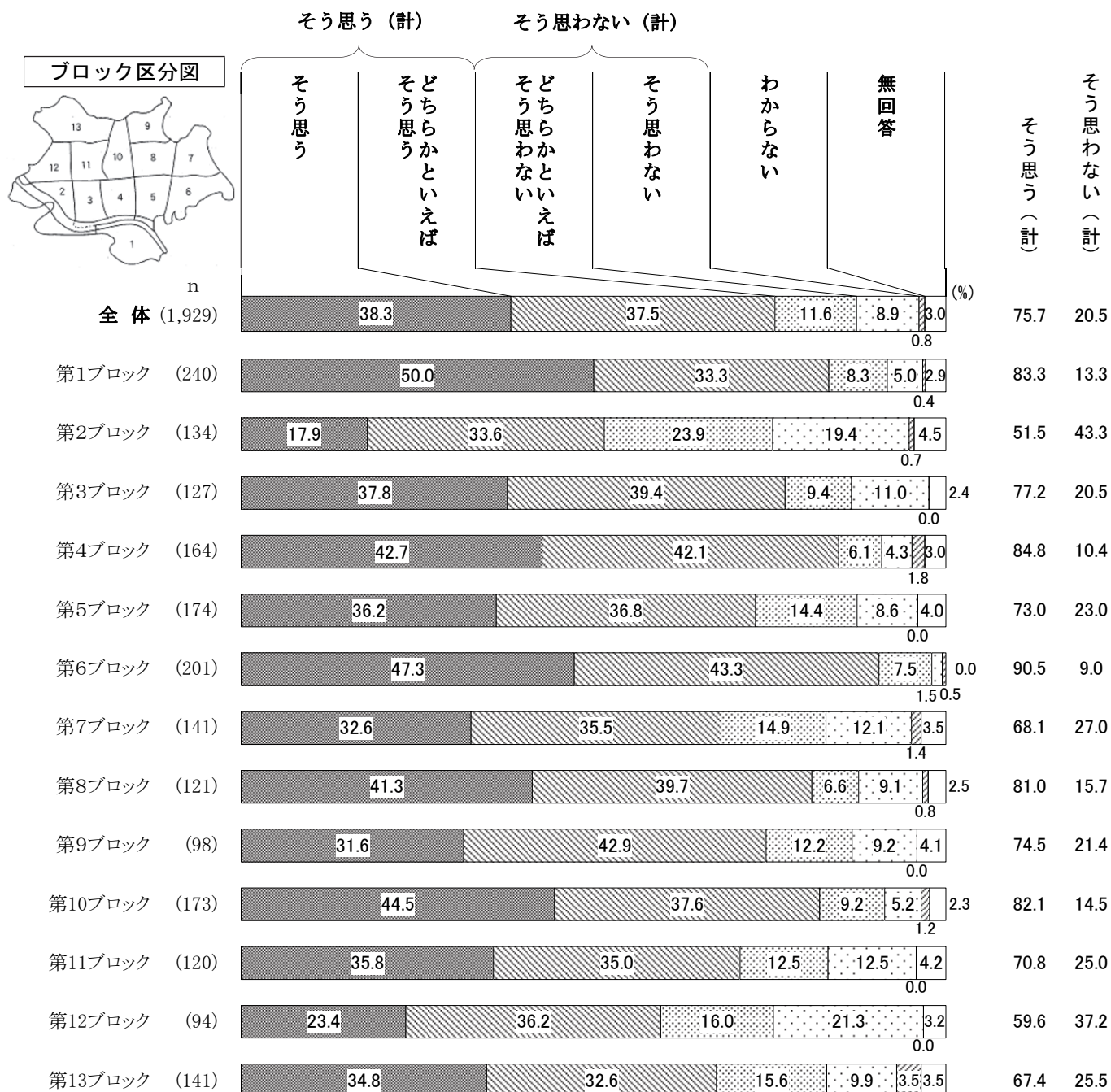
〈よく行く、または行きたい公園がある〉について【そう思う】は第6ブロック、第13ブロックで、いずれも6割前後を占めて、他の地区より高くなっている。【そう思わない】は第1ブロック、第3ブロックで、いずれも5割前後と高くなっている。

図1-1-2-④ 地域ブロック別／居住地域の評価／よく行く、または行きたい公園がある



〈普段の買い物が便利である〉について、【そう思う】は第6ブロックが90.5%で最も高く、以下、第1ブロックが83.3%、第4ブロックが84.8%が続いている。【そう思わない】は第2ブロックで43.3%と最も高く、次いで第12ブロックが37.2%となっている。

図1-1-2-⑤ 地域ブロック別／居住地域の評価／普段の買い物が便利である

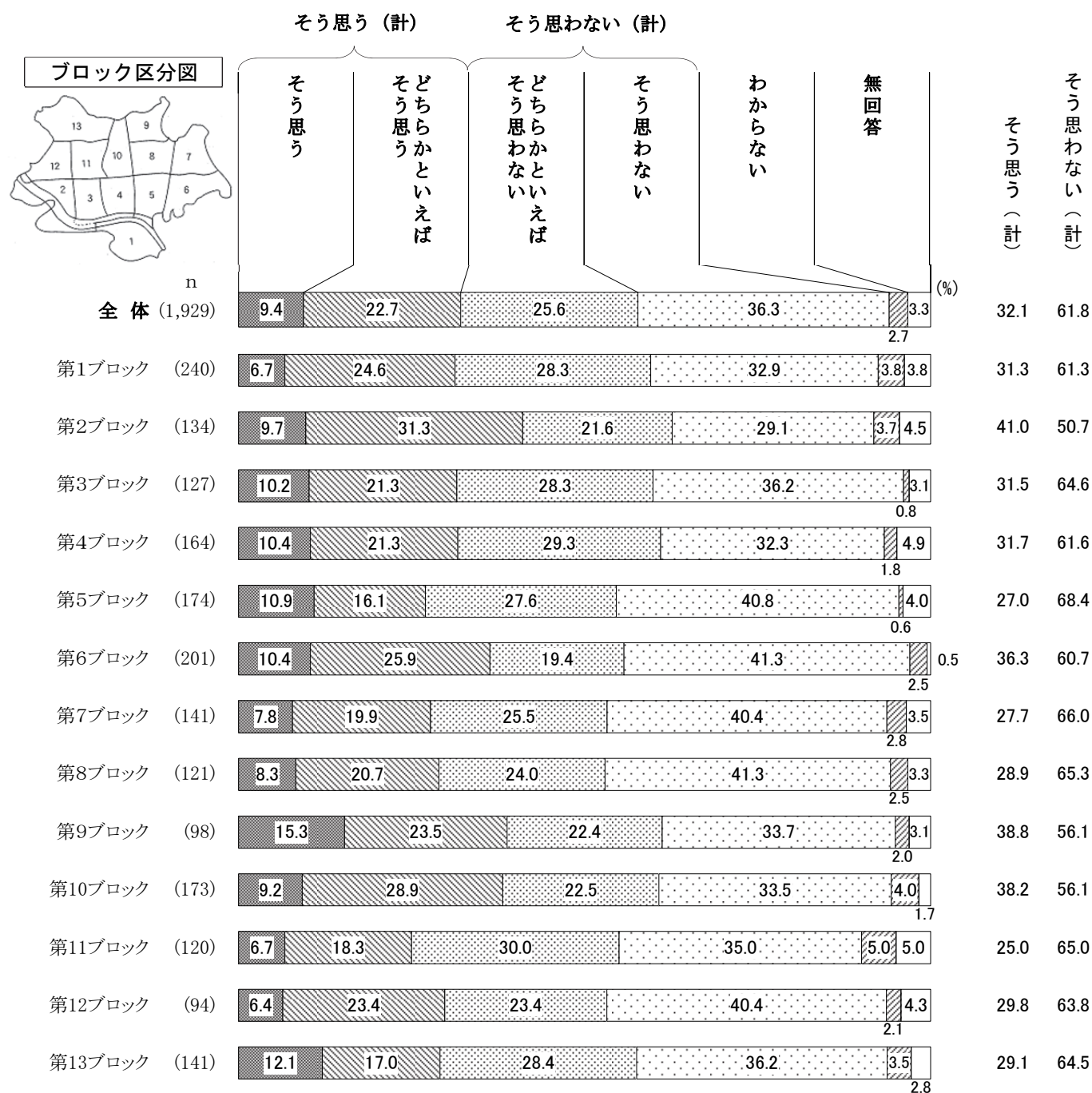


第3章 調査結果の分析

〈自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている〉について、【そう思う】は、第2ブロック、第9ブロック、第10ブロックが4割前後を占めている。

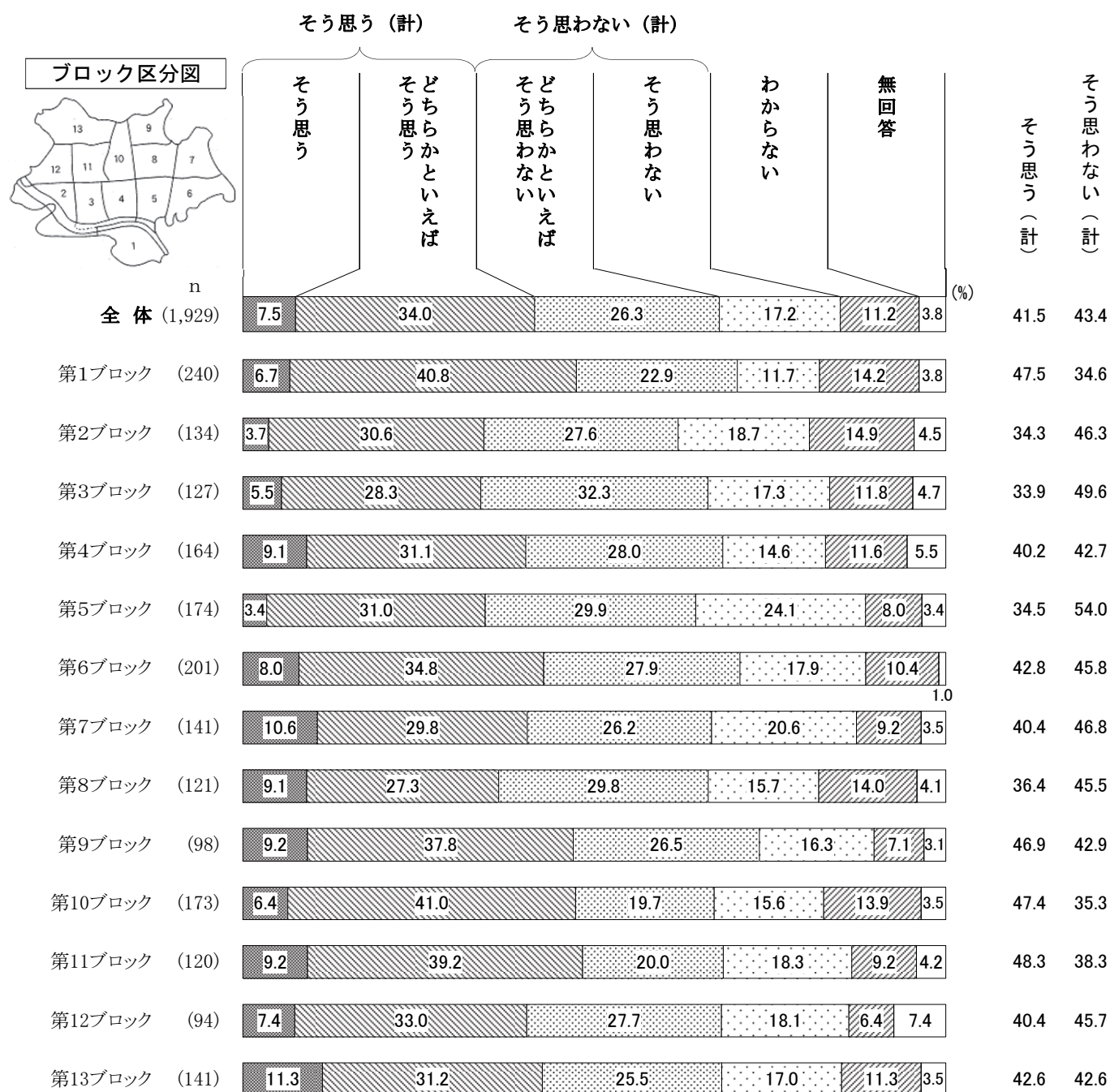
図1-1-2-⑥ 地域ブロック別／居住地域の評価

／自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている



〈快適で安全なまちづくりが進められている〉について、【そう思う】は第1ブロック、第9ブロック、第10ブロック、第11ブロックで、4割台半ばを超え、他ブロックよりやや高くなっている。【そう思わない】は第5ブロックで54.0%と最も高く、次いで第3ブロックが49.6%となっている。

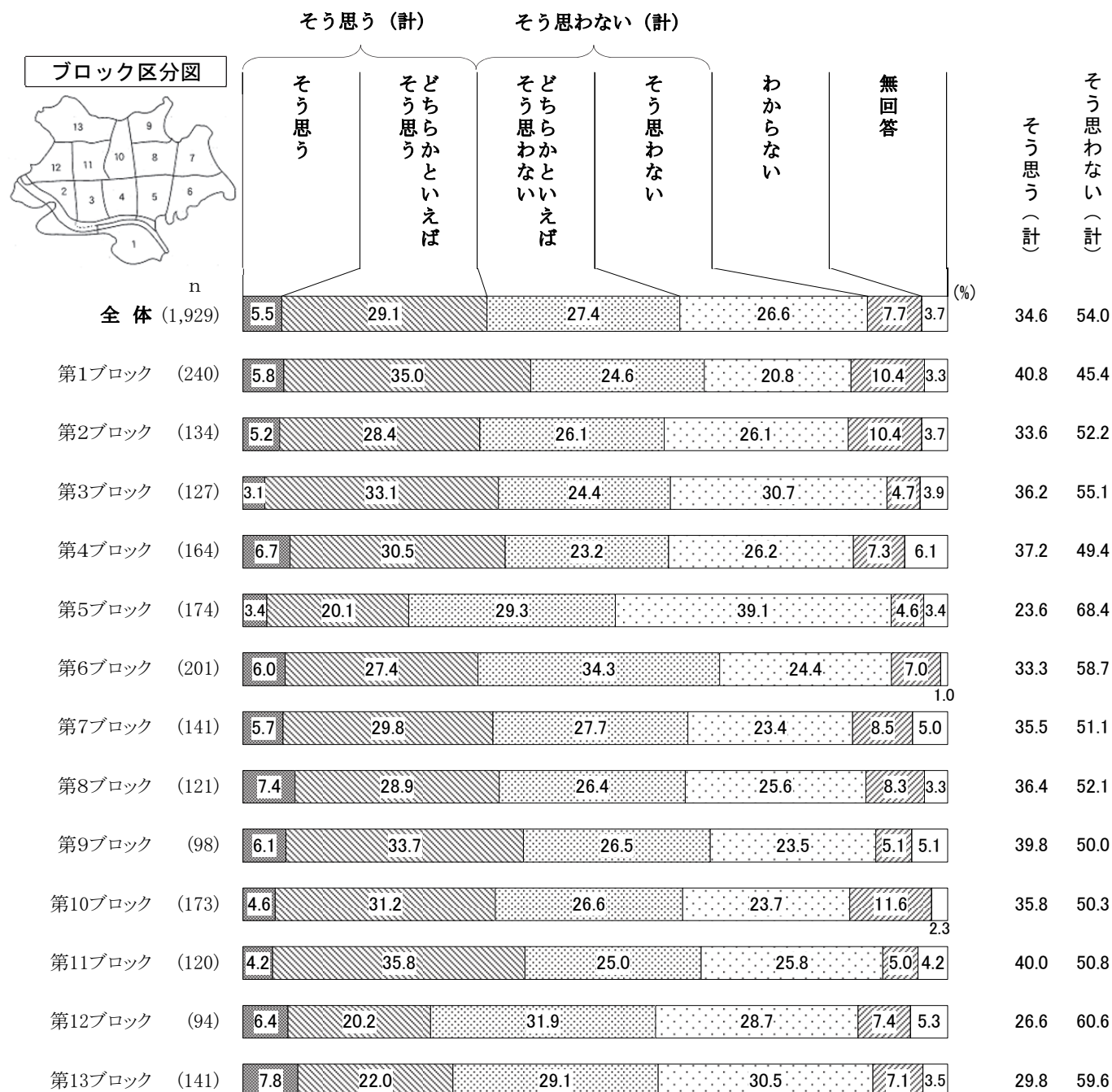
図1-1-2-⑦ 地域ブロック別／居住地域の評価／快適で安全なまちづくりが進められている



第3章 調査結果の分析

〈景観・街並みが魅力的になってきている〉について、【そう思わない】は第5ブロックで68.4%と最も高く、これに第12ブロック、第13ブロックが6割前後で次いでいる。【そう思う】は第1ブロック、第9ブロック、第11ブロックで4割前後を占めている。

図1-1-2-⑧ 地域ブロック別／居住地域の評価／景観・街並みが魅力的になってきている

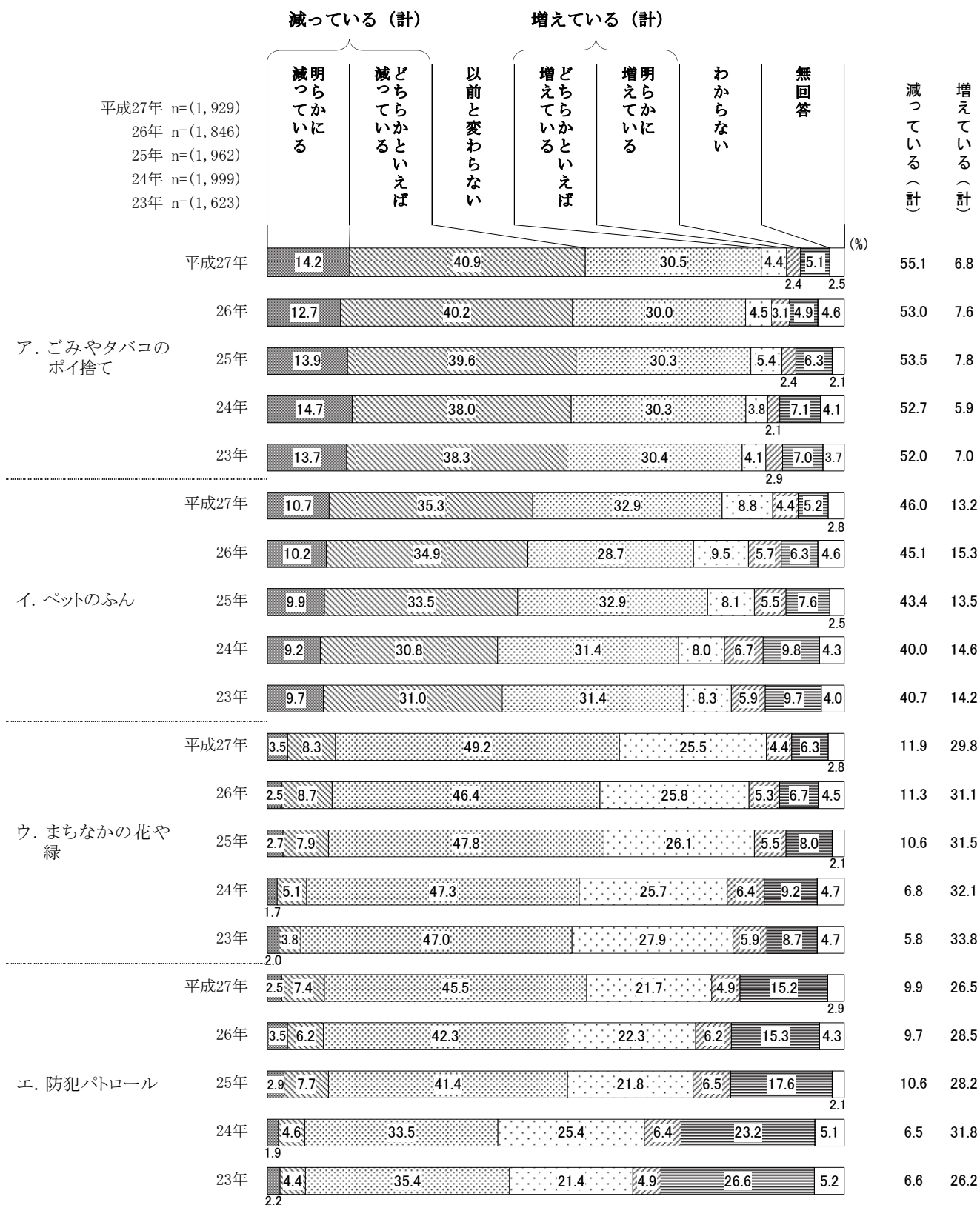


(2) 居住地域評価の経年比較

■ 〈ごみやタバコのポイ捨て〉は、半数の人が以前より【減っている】と感じている

問2 あなたのお住まいの地域についてうかがいます。以下のア～エの項目について、現在は以前と比べてどのように感じていますか（○はそれぞれ1つずつ）。

図1-2-1 経年比較／居住地域評価



第3章 調査結果の分析

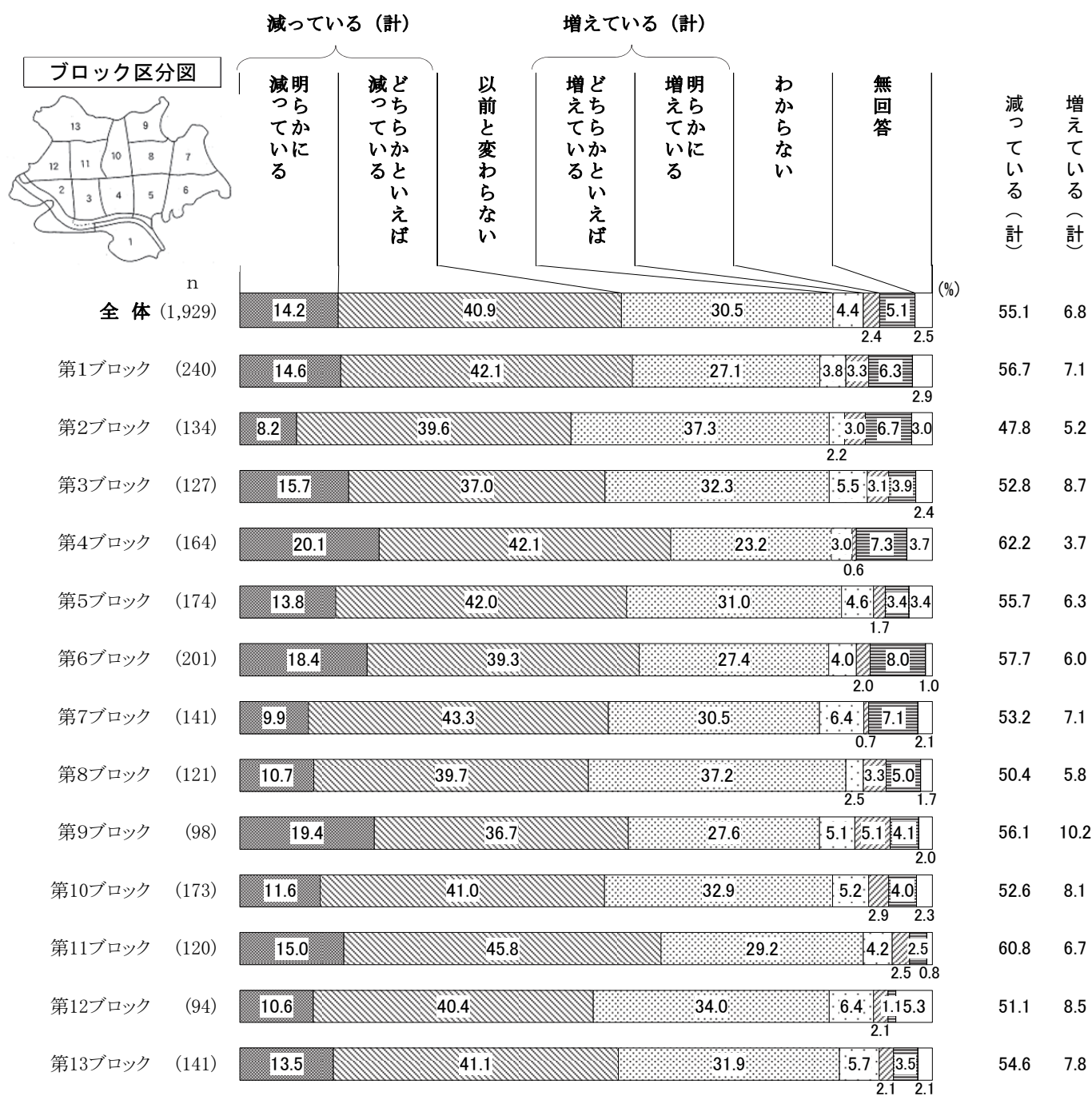
お住まいの地域の状況について、「明らかに減っている」と「どちらかといえば減っている」を合わせた【減っている】の高い順にみると、〈ごみやタバコのポイ捨て〉が55.1%で最も高く、次いで〈ペットのふん〉の46.0%となっている。一方、〈まちなかの花や緑〉〈防犯パトロール〉については、いずれも「明らかに増えている」と「どちらかといえば増えている」を合わせた【増えている】が、それぞれ29.8%、26.5%と高くなっている。

経年で比較すると、〈ごみやタバコのポイ捨て〉〈ペットのふん〉について、【減っている】が微増している。一方、〈まちなかの花や緑〉〈防犯パトロール〉については、【増えている】が微減している。

各項目について、地域ブロック別でみた。

〈ごみやタバコのポイ捨て〉について、【減っている】は第4ブロック、第11ブロックで6割を超えている。【増えている】は第9ブロックを除くと、いずれのブロックでも1割以下に留まっている。

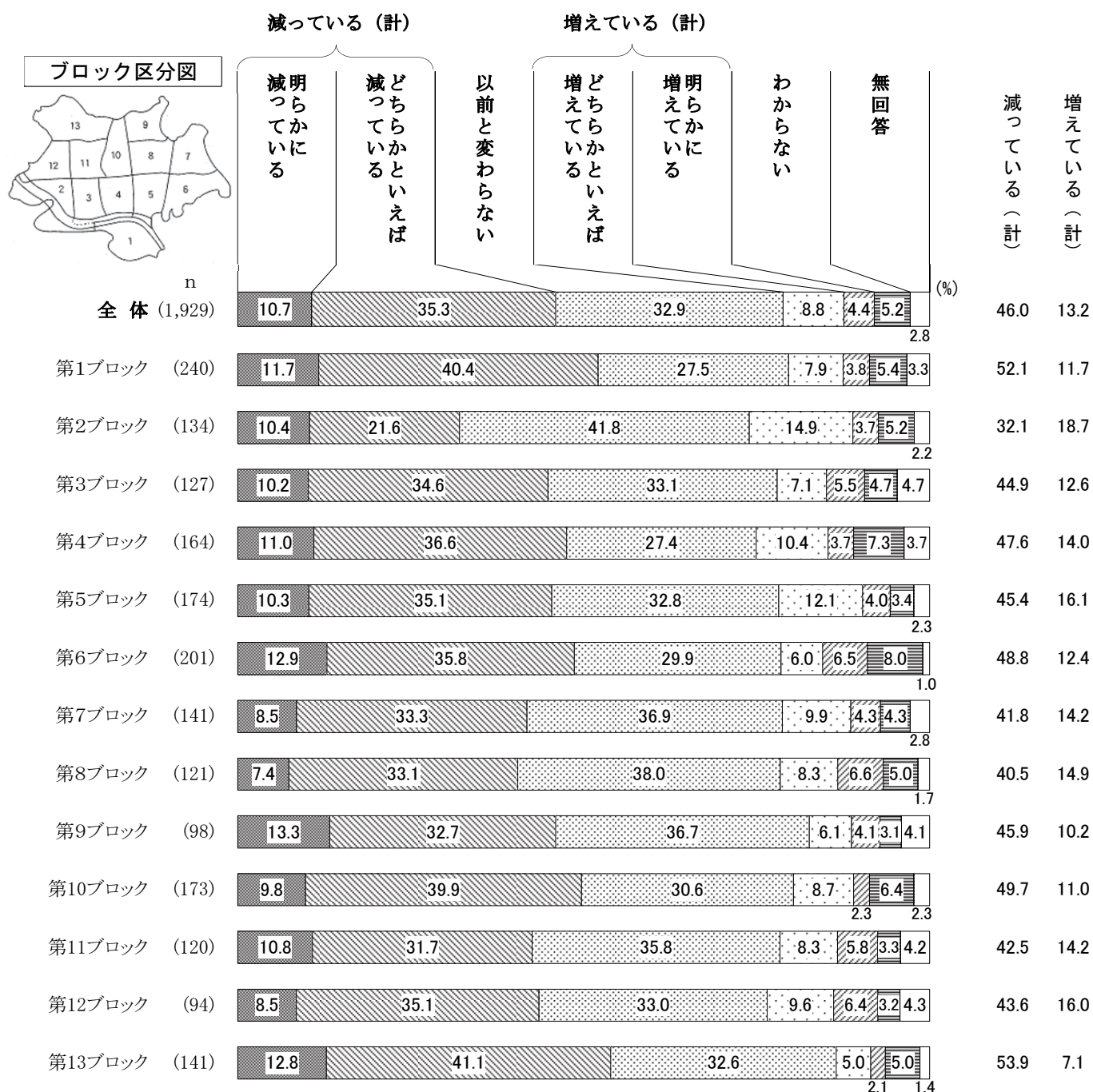
図1-2-2-① 地域ブロック別／ごみやタバコのポイ捨て



第3章 調査結果の分析

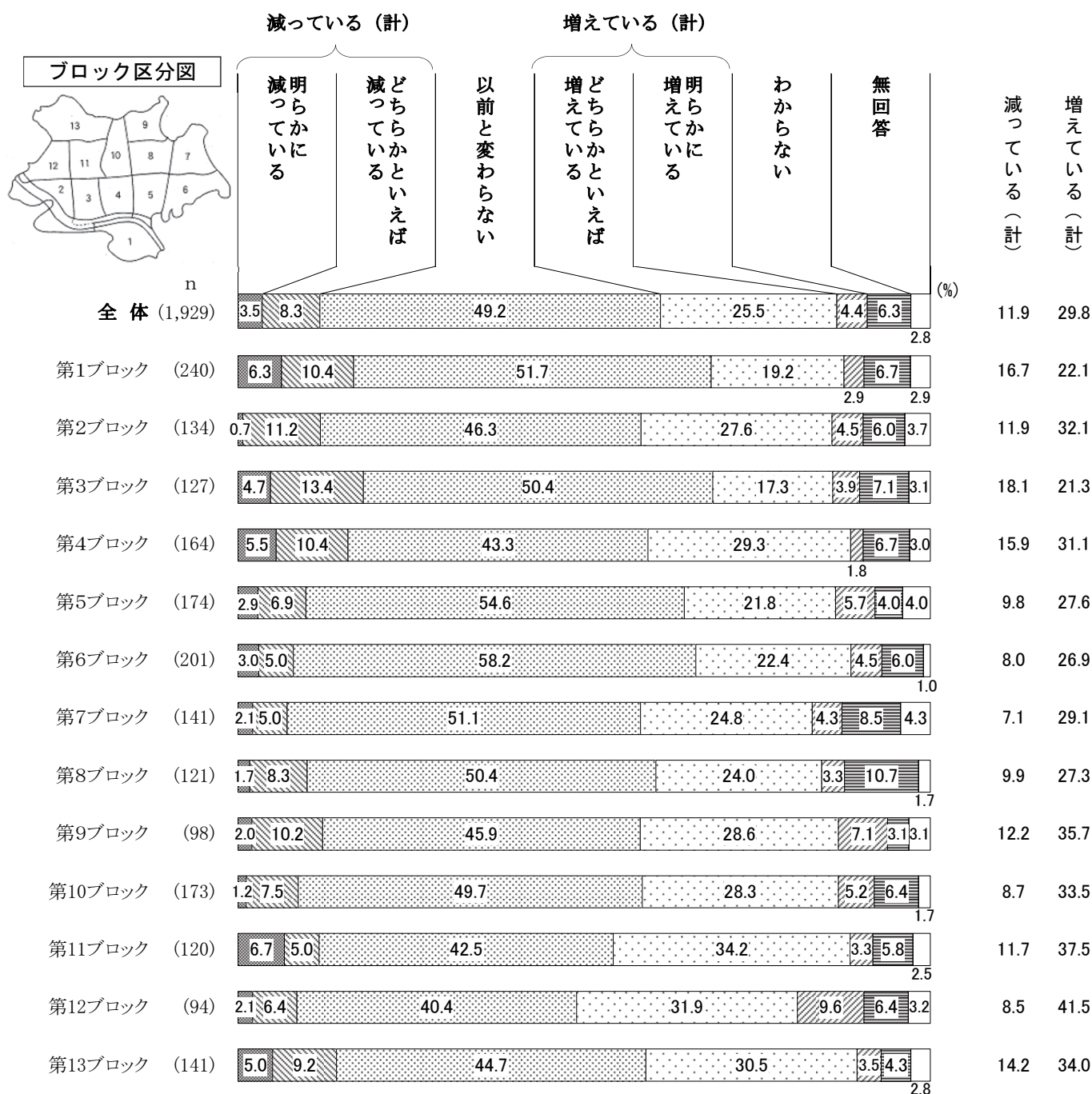
〈ペットのふん〉について、【減っている】は第1ブロック、第6ブロック、第10ブロック、第13ブロックで、いずれも5割前後を占めている。【増えている】はいずれのブロックでも2割以下となっている。

図1-2-2-② 地域ブロック別／ペットのふん



〈まちなかの花や緑〉について、【増えている】は第12ブロックで41.5%と最も高く、以下、第11ブロック（37.5%）、第9ブロック（35.7%）の順となっている。【減っている】については、いずれのブロックとも2割以下となっている。

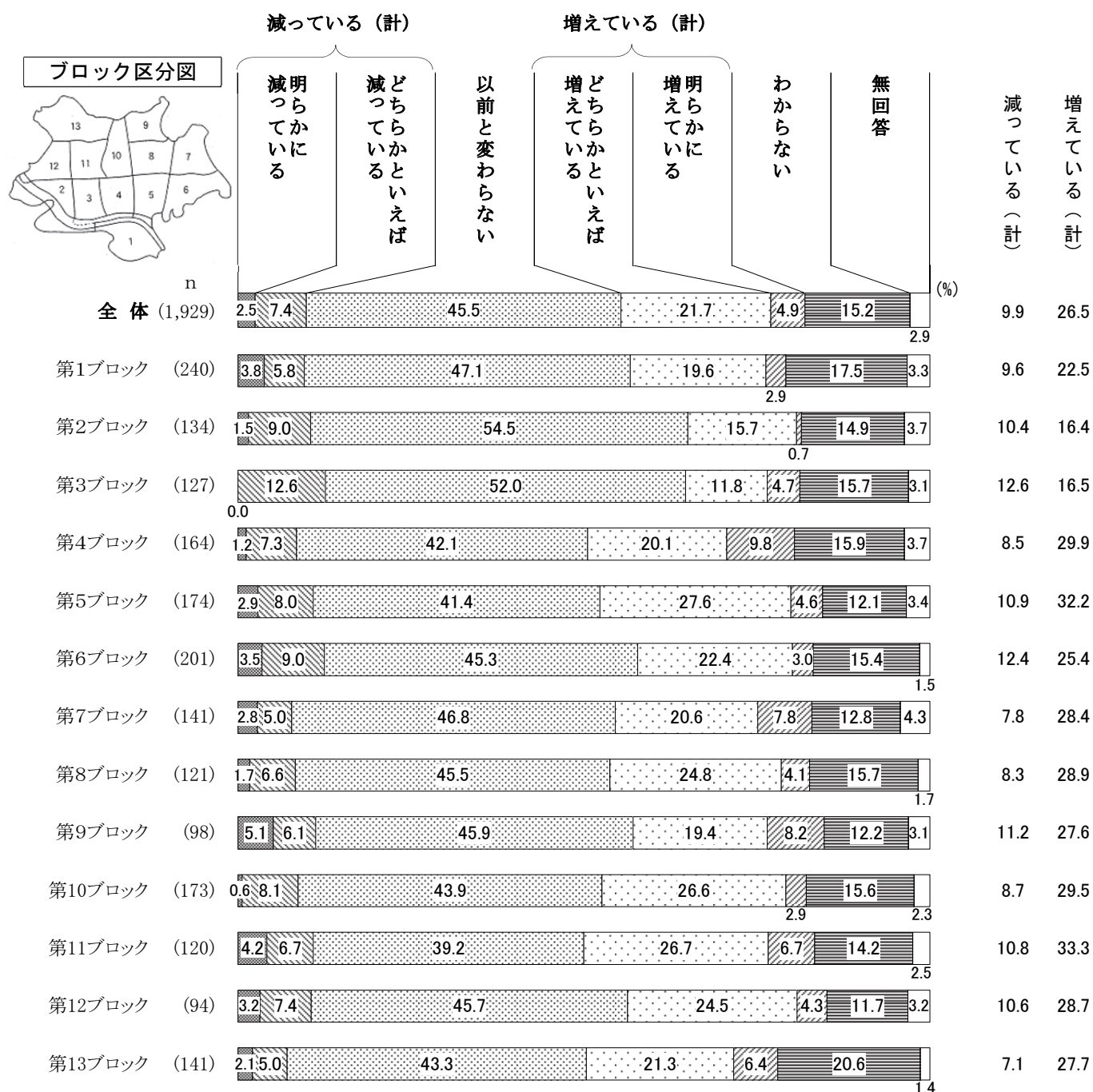
図1-2-2-③ 地域ブロック別／まちなかの花や緑



第3章 調査結果の分析

〈防犯パトロール〉について、【増えている】は第2ブロック、第3ブロックを除くと、いずれのブロックでも2割台から3割台となっている。【減っている】は、いずれのブロックでも1割前後となっている。

図1-2-2-④ 地域ブロック別／防犯パトロール

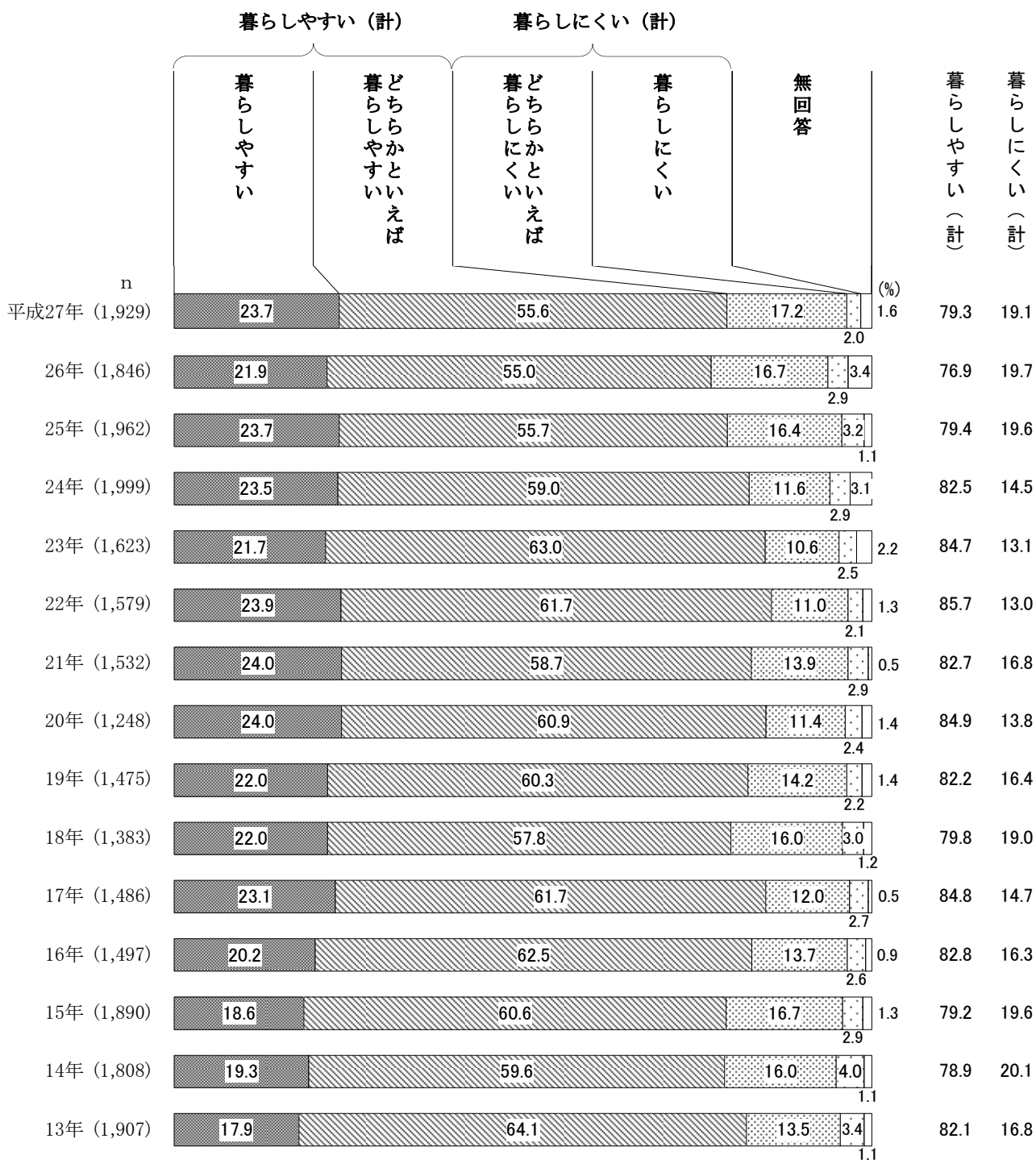


(3) 地域の暮らしやすさ

■ 【暮らしやすい】が微増

問3 問1、問2を踏まえてお聞きます。あなたは、あなたのお住まいの地域について、暮らしやすいと感じますか（○は1つだけ）。

図1-3-1 経年比較／地域の暮らしやすさ

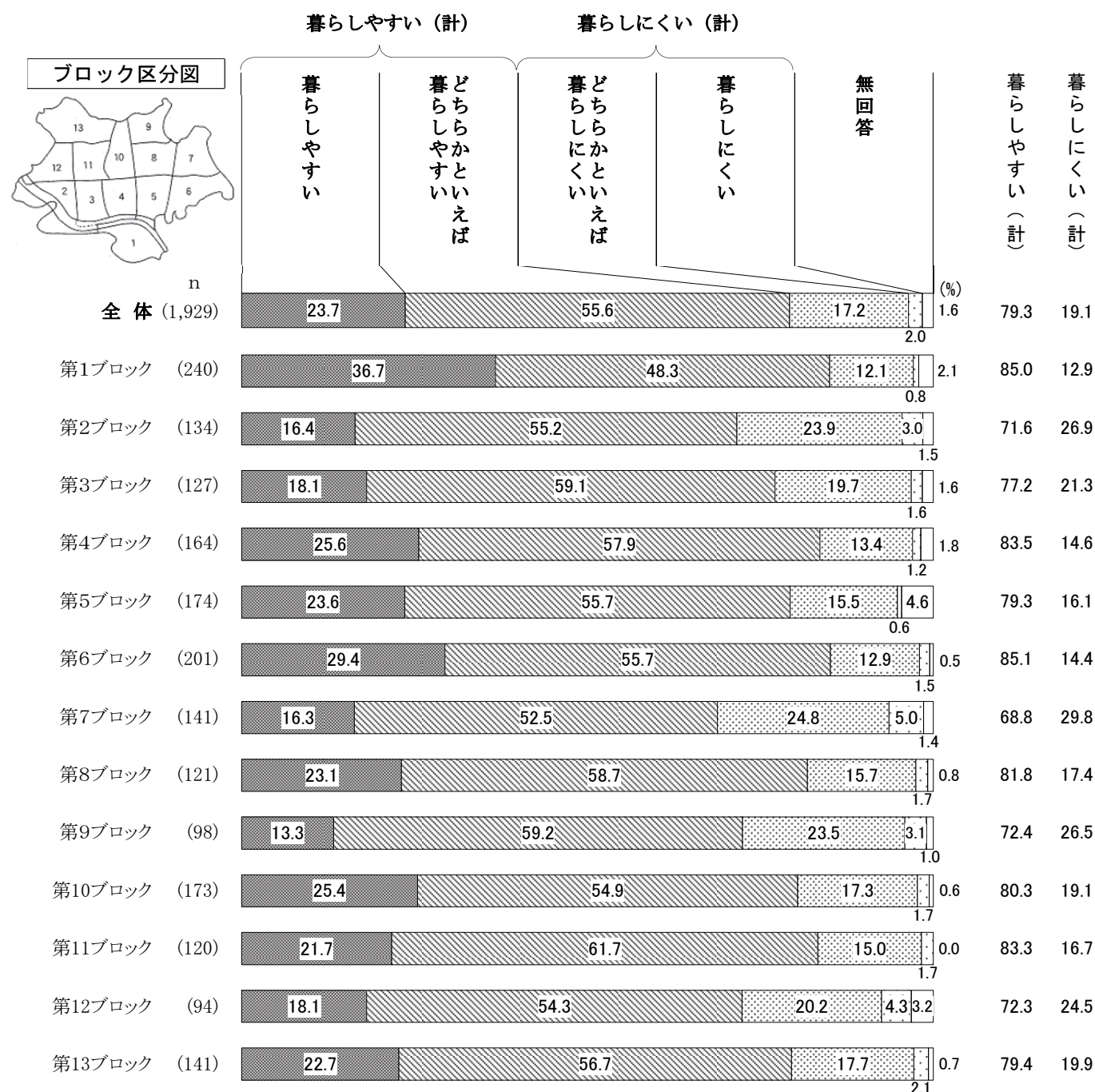


第3章 調査結果の分析

暮らしやすさを経年で比較すると、「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を合わせた【暮らしやすい】は、平成22年の85.7%を頂点として、微減傾向にあったが、今回の調査では79.3%と、平成26年の76.9%から2.4ポイント増加している。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」と「暮らしにくい」を合わせた【暮らしにくい】は、平成22年以降、微増傾向にあったが、今回の調査では19.1%と、僅かに減少している。

地域ブロック別でみると、【暮らしやすい】は、第6ブロックで85.1%と最も高く、以下第1ブロック（85.0%）、第4ブロック（83.5%）の順となっている。一方、第2ブロック、第7ブロック、第9ブロックでは、【暮らしにくい】が、それぞれ、26.9%、29.8%、26.5%と、他のブロックより高くなっている。

図1-3-2 地域ブロック別／地域の暮らしやすさ

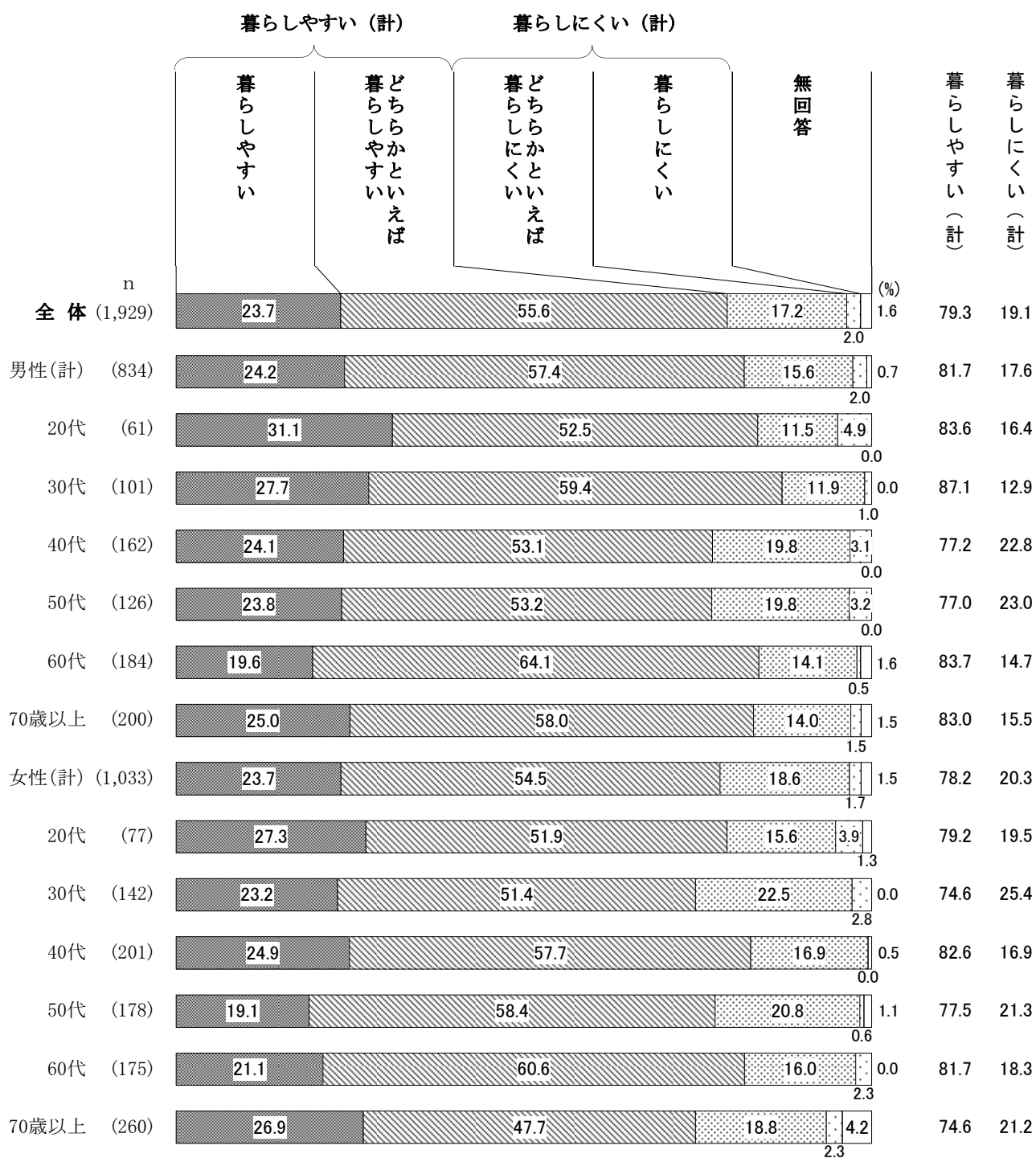


性別でみると、【暮らしやすい】は、男性81.7%、女性78.2%と、大きな差はみられない。

性・年代別でみると、男性では、20代、30代、60代、70歳以上で【暮らしやすい】が8割を超えている。

女性では、40代、60代で【暮らしやすい】が8割を超えている。

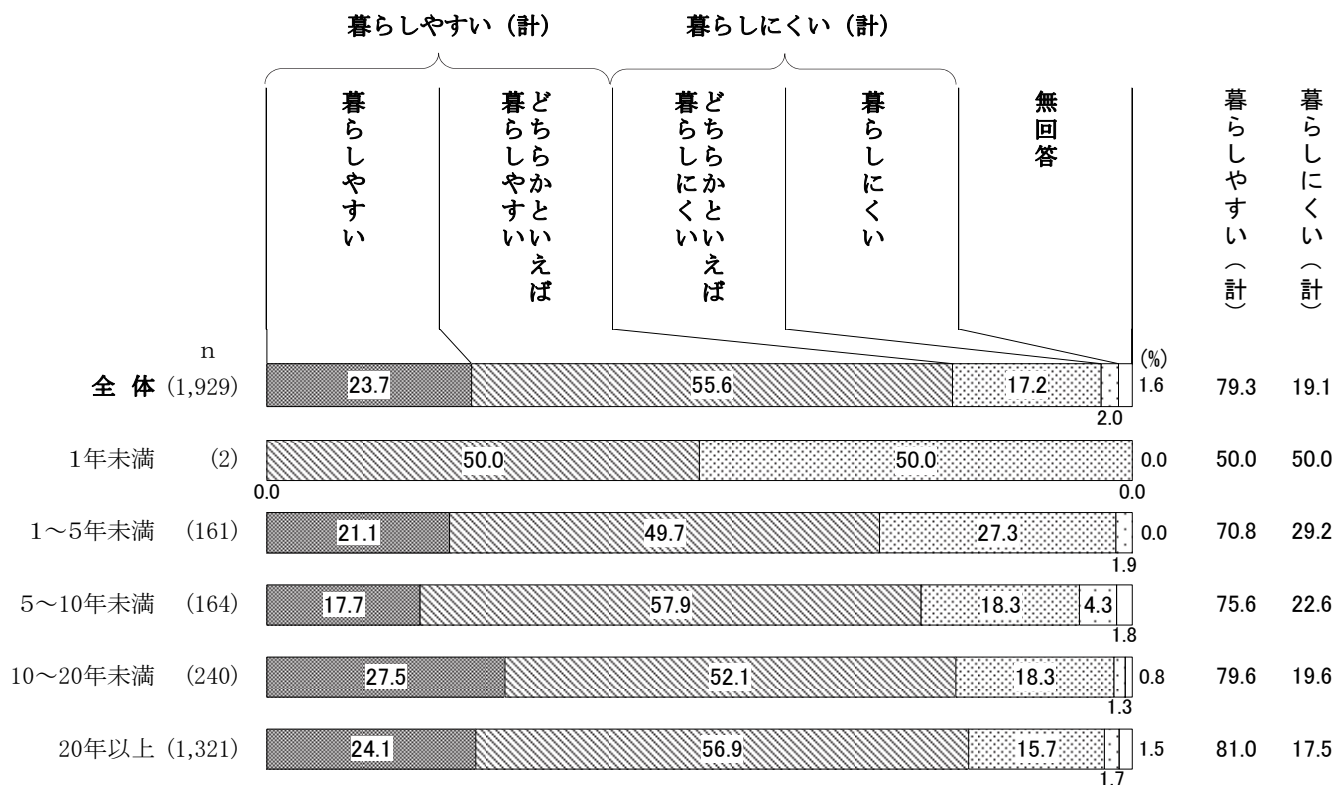
図1-3-3 性別、性・年代別／地域の暮らしやすさ



第3章 調査結果の分析

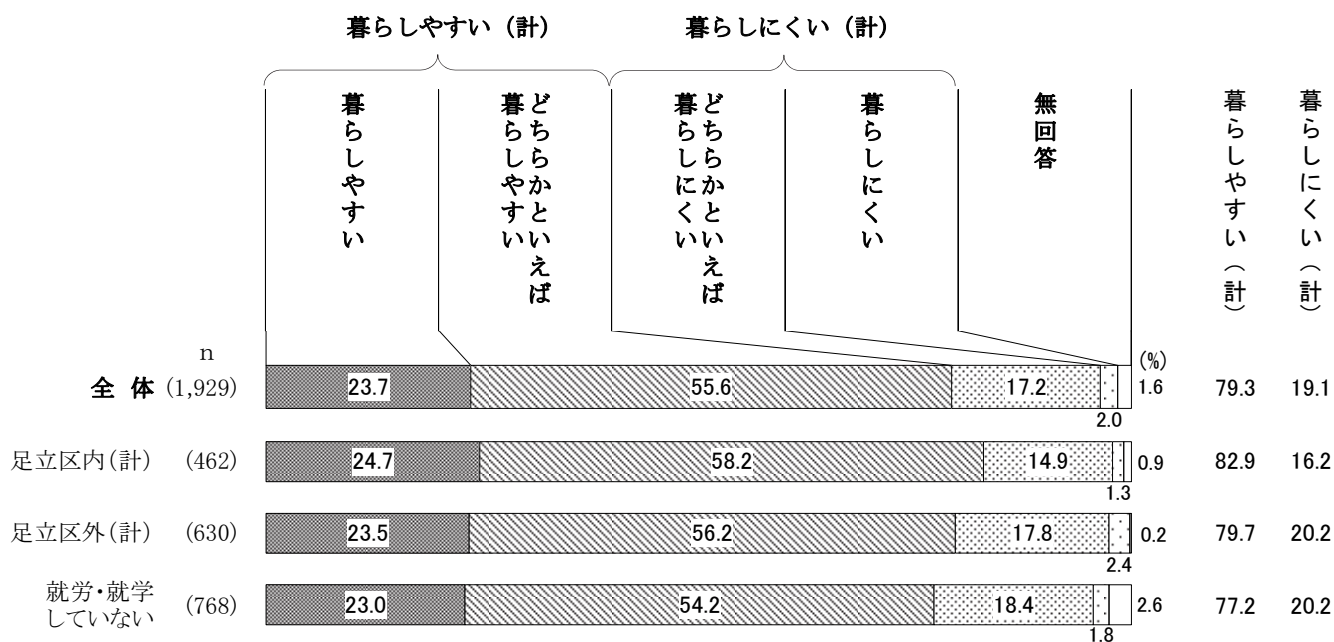
居住年数別でみると、居住年数が長くなるにつれて、【暮らしやすい】が増加し、〈20年以上〉では81.0%を占めている。

図1-3-4 居住年数別／地域の暮らしやすさ



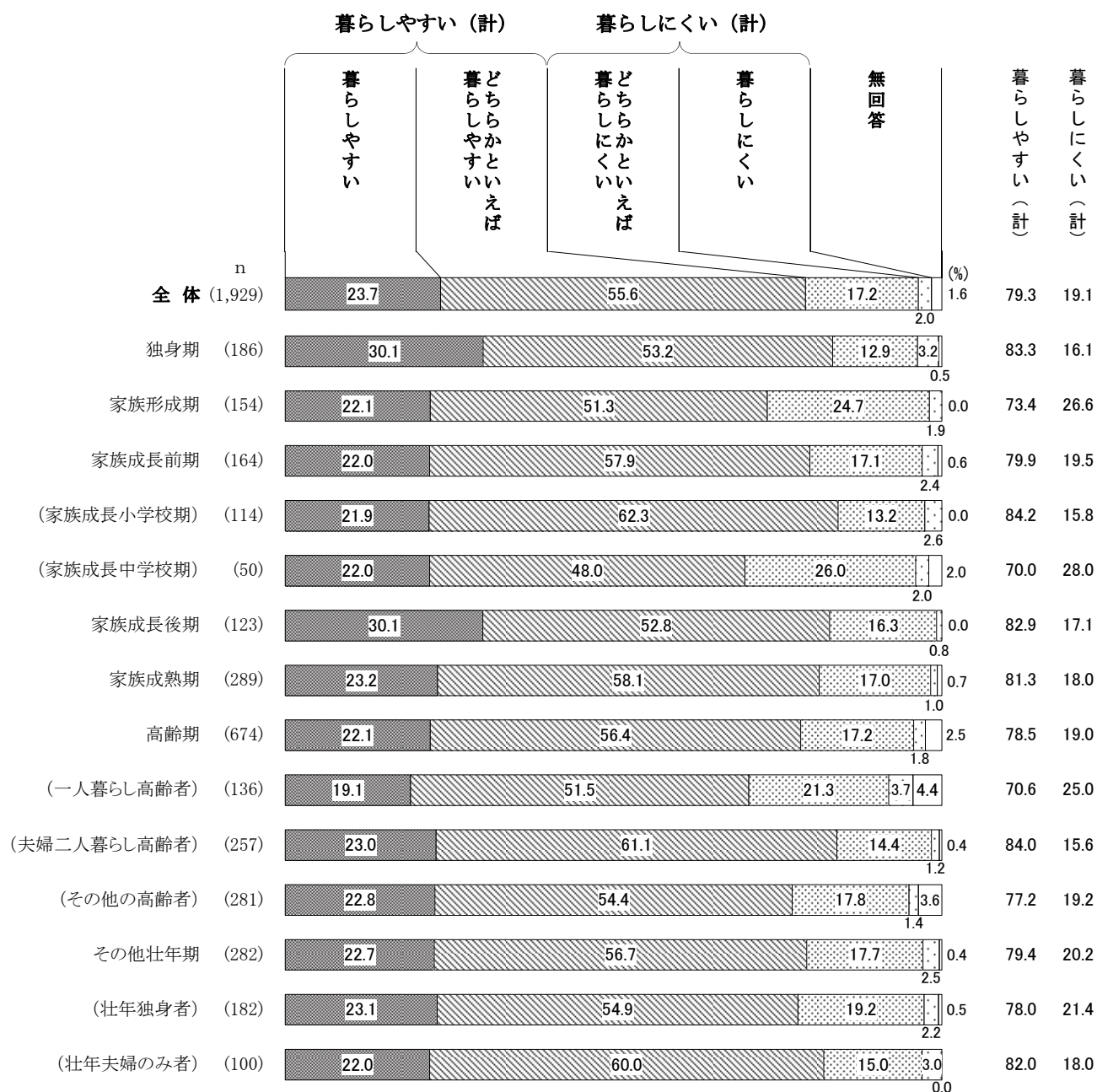
就労・就学場所別にみると、大きな差はみられない。

図1-3-5 就労・就学場所別／地域の暮らしやすさ



ライフステージ別でみると、独身期、家族成長後期、家族成熟期で【暮らしやすい】が8割を超えている。一方、家族形成期では73.4%と、他の層が8割前後から8割台前半を示すなか、唯一7割台前半となっている。

図1-3-6 ライフステージ別／地域の暮らしやすさ

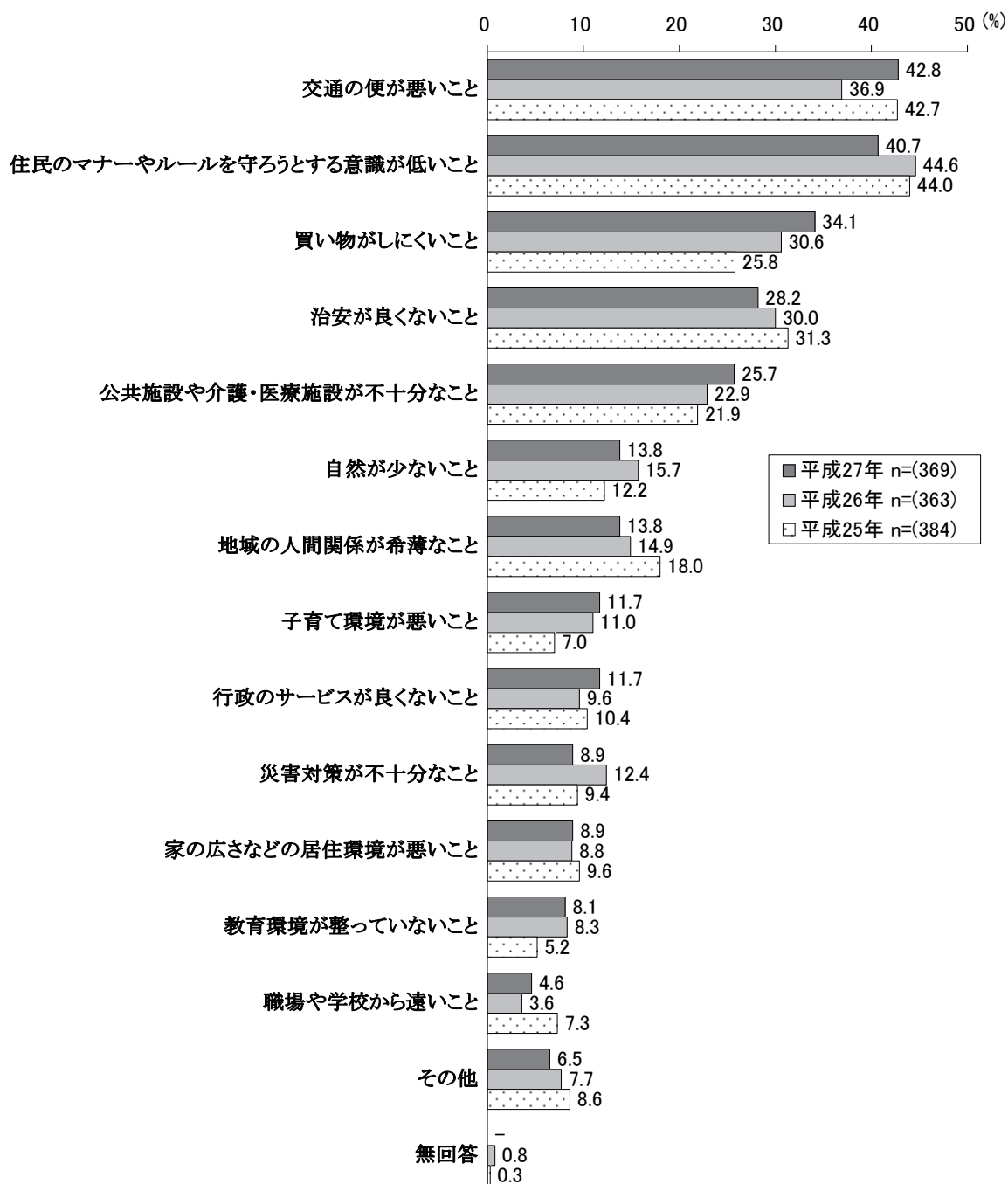


(4) 特に暮らしにくいと感じること

■ “交通の便の悪さ” “マナーやルールへの意識の低さ” が4割台

問3で「3. どちらかといえば暮らしにくい」、または「4. 暮らしにくい」とお答えの方に
問3-1 特に暮らしにくいと感じることは何ですか（〇は3つまで）。

図1-4-1 経年比較／特に暮らしにくいと感じること



【暮らしにくい】という人に、その理由を聞いたところ、「交通の便が悪いこと」「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」の2項目が、いずれも4割を超えて、とくに高くなっている。また、「買い物がしにくいこと」と「治安が良くないこと」についても、それぞれ34.1%、28.2%と高くなっている。

経年でみると、平成26年に比べて、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」や「治安が良くないこと」は減少しているが、「交通の便が悪いこと」については、今回42.8%と、前回の36.9%から5.9ポイント増加している。

第3章 調査結果の分析

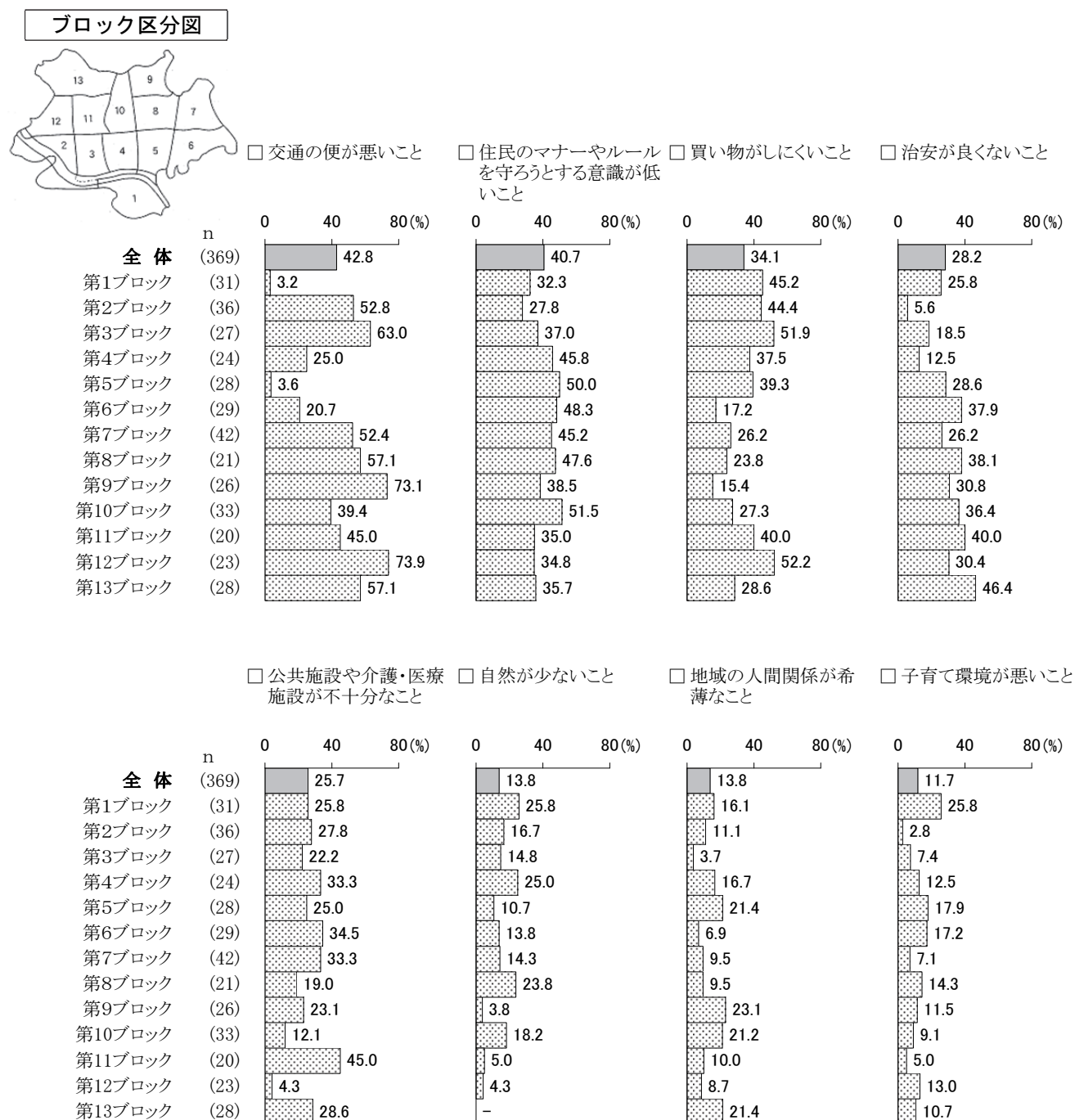
地域ブロック別でみると、「交通の便が悪いこと」については、第9ブロック、第12ブロックで、それぞれ73.1%、73.9%と、他のブロックより高くなっている。

「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」については、第5ブロック、第6ブロック、第10ブロックで、それぞれ50.0%、48.3%、51.5%と5割前後を占め、高くなっている。

また、「買い物がしにくいこと」については、第3ブロック、第12ブロックで、それぞれ51.9%、52.2%と、5割を超えている

さらに、「治安が良くないこと」については、第13ブロックで46.4%と、全ブロック中最も高くなっている。

図1-4-2 地域ブロック別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目

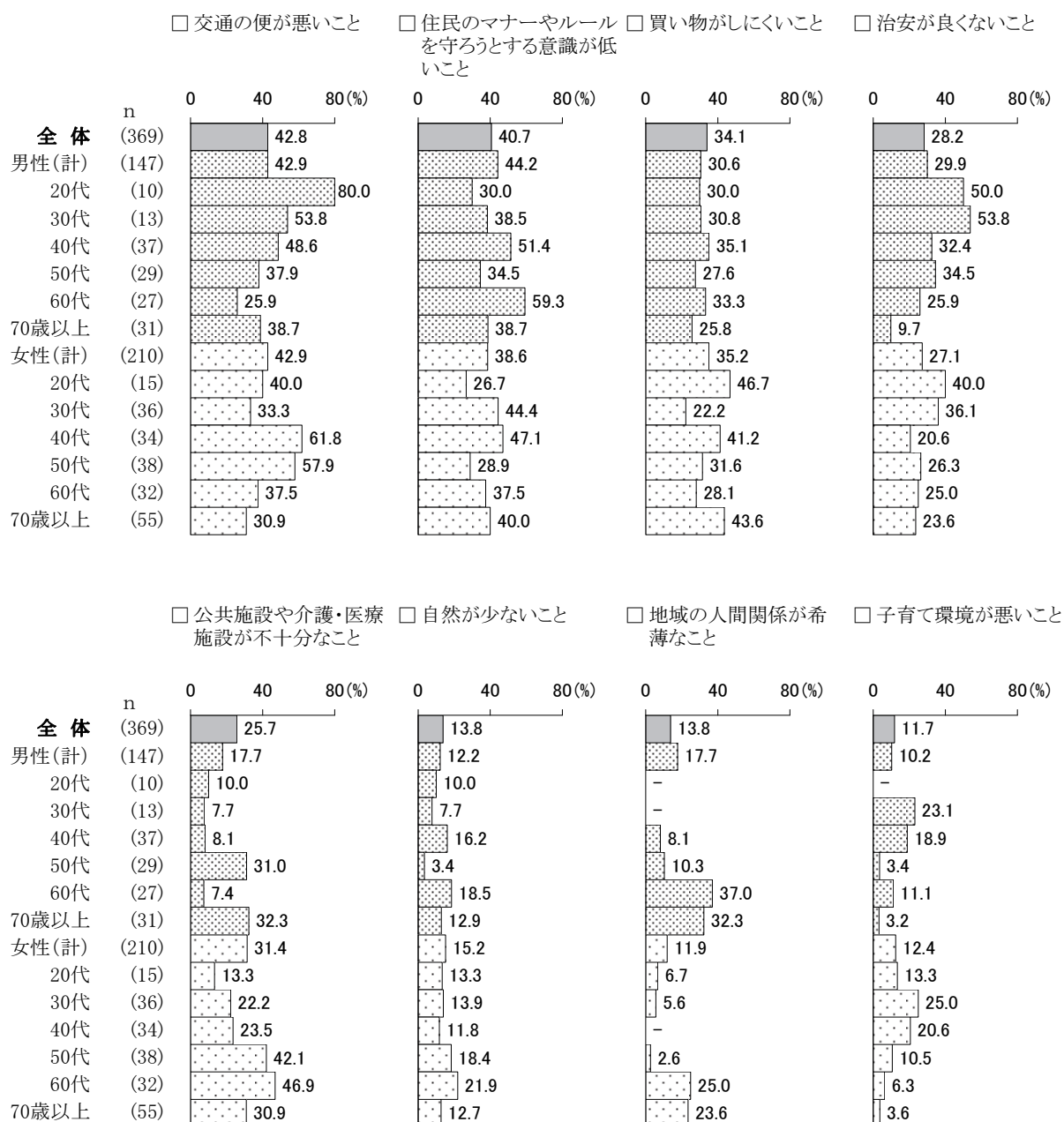


性別でみると、男性では「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」が44.2%と、女性（38.6%）より高くなっている。一方、女性では「買い物がしにくいこと」が35.2%と、男性（30.6%）を上回っている。

性・年代別でみると、男性では「交通の便が悪いこと」について、40代で48.6%と高くなっている。「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」については、60代で59.3%を占めているほか、40代でも51.4%と高くなっている。また、男性の40代、50代では「治安が良くないこと」が3割を超えている。

女性では「交通の便が悪いこと」について、40代、50代で6割前後を占めて高くなっている。「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」については、40代で47.1%と高くなっている。また、「買い物がしにくいこと」は、40代、70歳以上で4割を、「治安が良くないこと」については、30代で3割を超え、それぞれ他の年代より高くなっている。

図1-4-3 性別、性・年代別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目

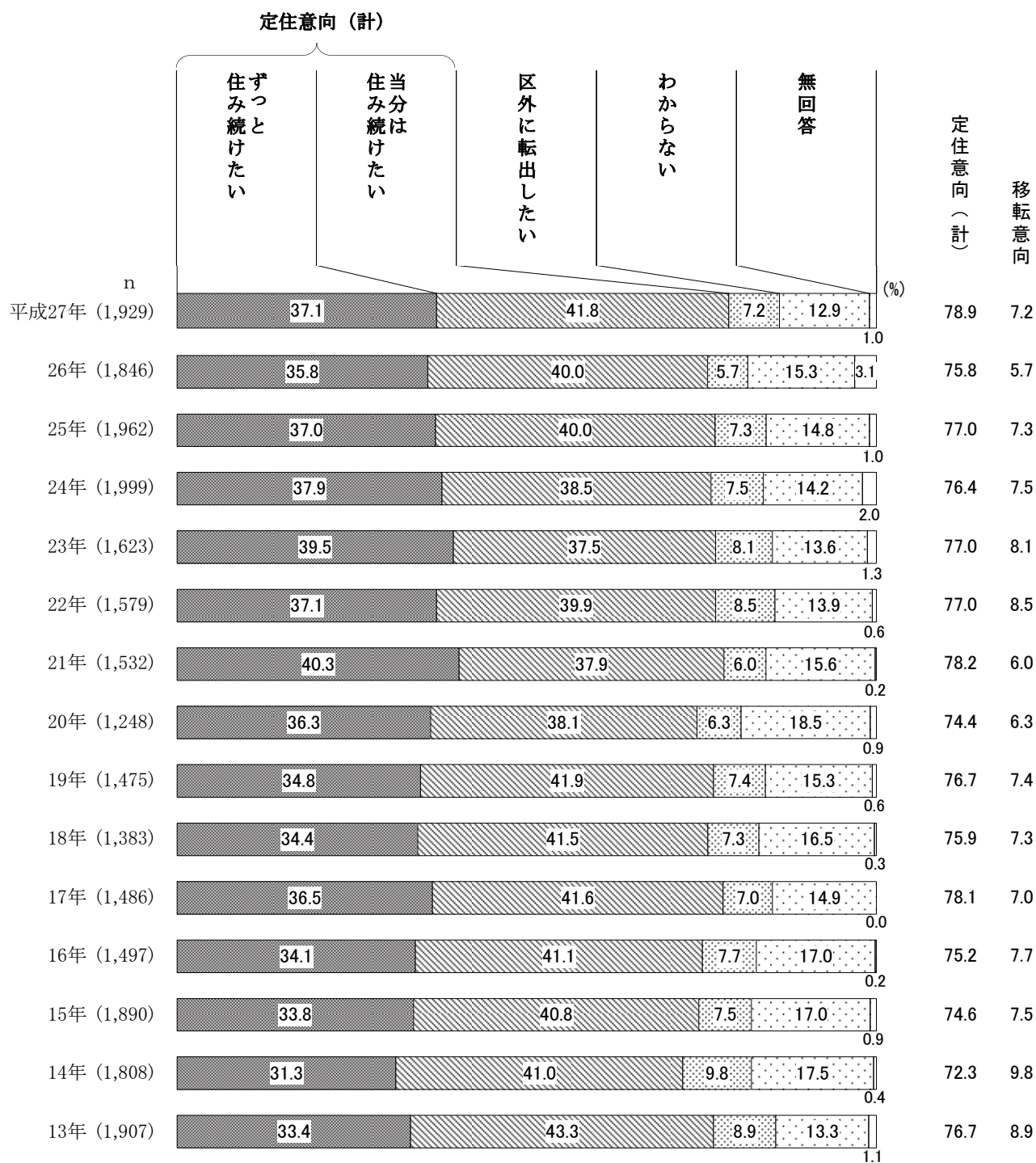


(5) 定住意向

■ 【定住意向】をもっている人は8割弱で、平成13年以降最高

問4 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか（○は1つだけ）。

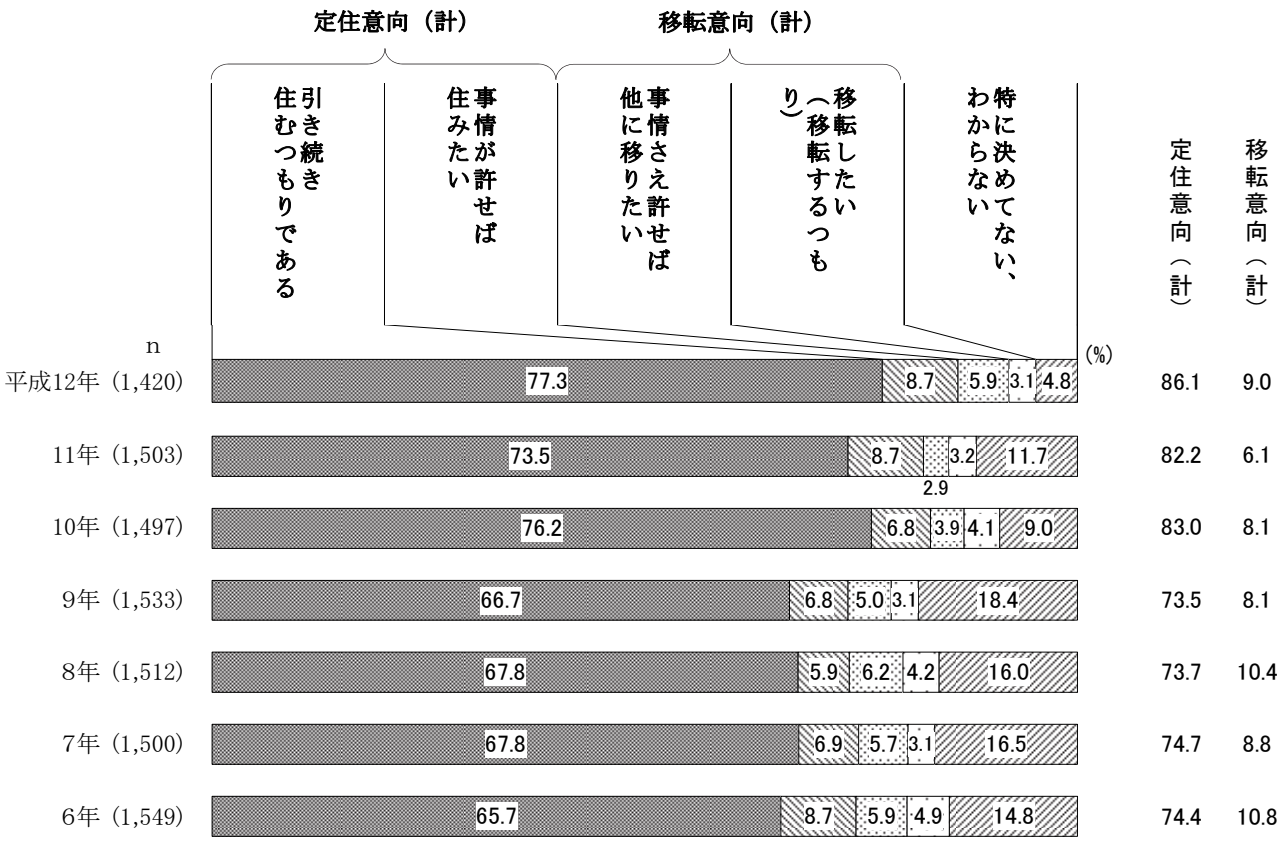
図1-5-1 経年比較／定住意向



足立区への定住意向を経年でみると、今回調査では「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた【定住意向】は今回78.9%と、平成26年の75.8%から3.1ポイント増加し、平成13年以降で最も高い数値となっている。

参考／定住・移転意向の推移

問 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。この中から1つにお答えください
(○は1つ)

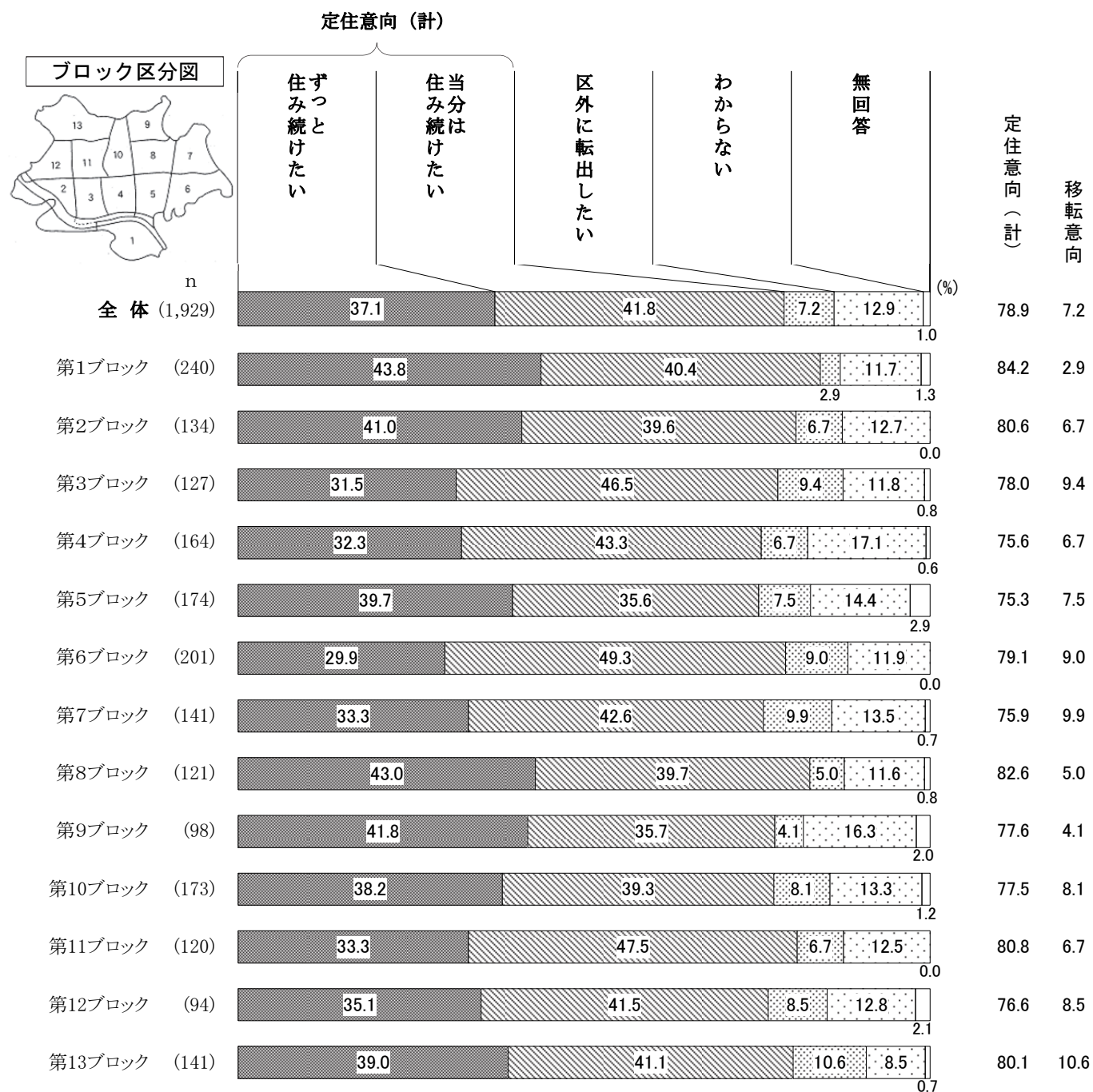


※ 平成12年までと平成13年以降では、調査方法（平成12年までは訪問面接法、平成13年以降は郵送配布郵送回収法）、質問文、選択肢が異なるため、結果を単純に比較することはできない。

第3章 調査結果の分析

地域ブロック別でみると、【定住意向】は、第1ブロックで84.2%と最も高く、以下、第8ブロック（82.6%）、第11ブロック（80.8%）の順となっている。

図1-5-2 地域ブロック別／定住意向

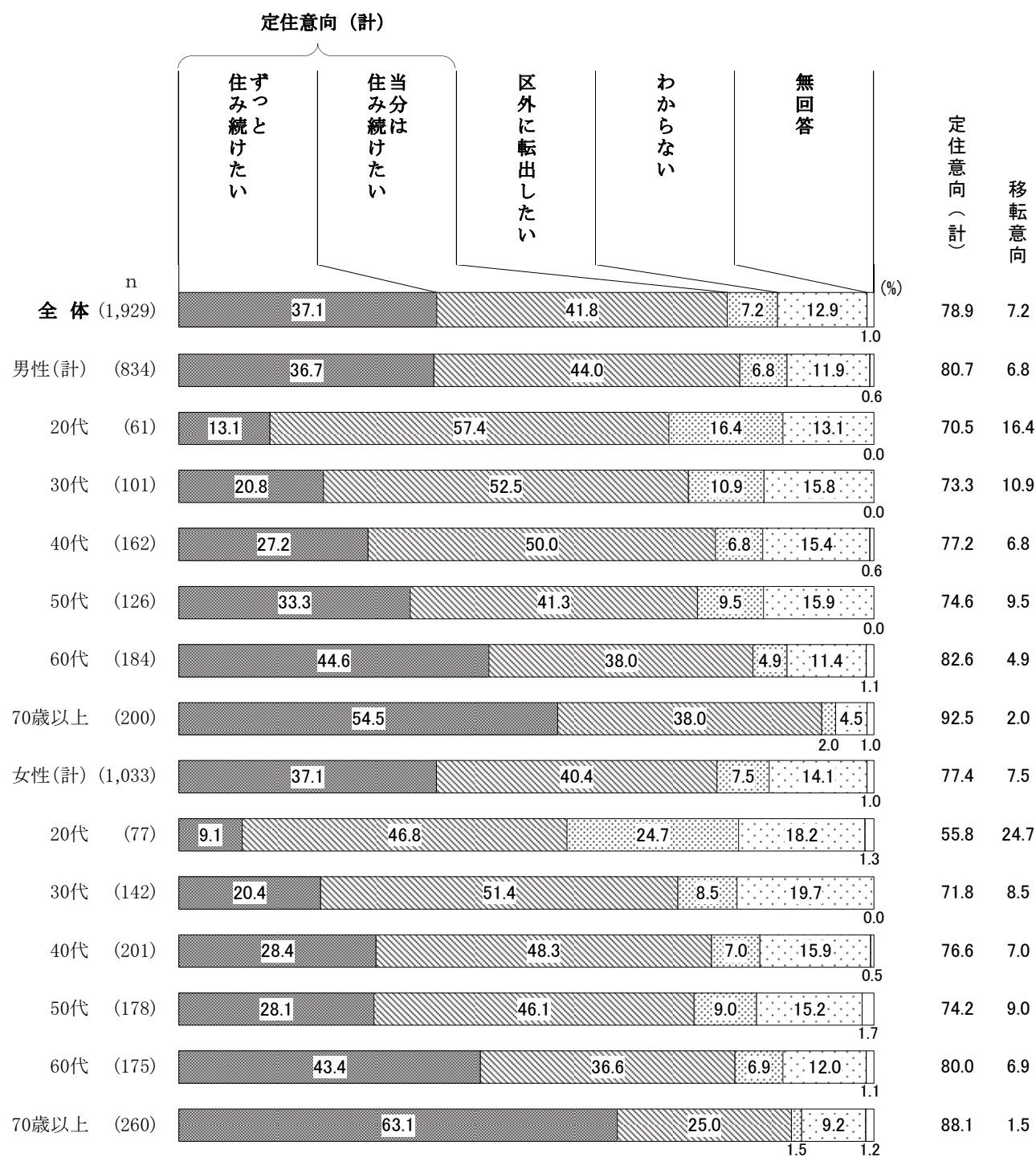


性別でみると、【定住意向】は、男性80.7%、女性77.4%となっている。

性・年代別でみると、男性では、【定住意向】は60代、70歳以上で、それぞれ82.6%、92.5%と高くなっている。

女性では、加齢とともに【定住意向】は増加する傾向にあり、70歳以上では88.1%となっている。

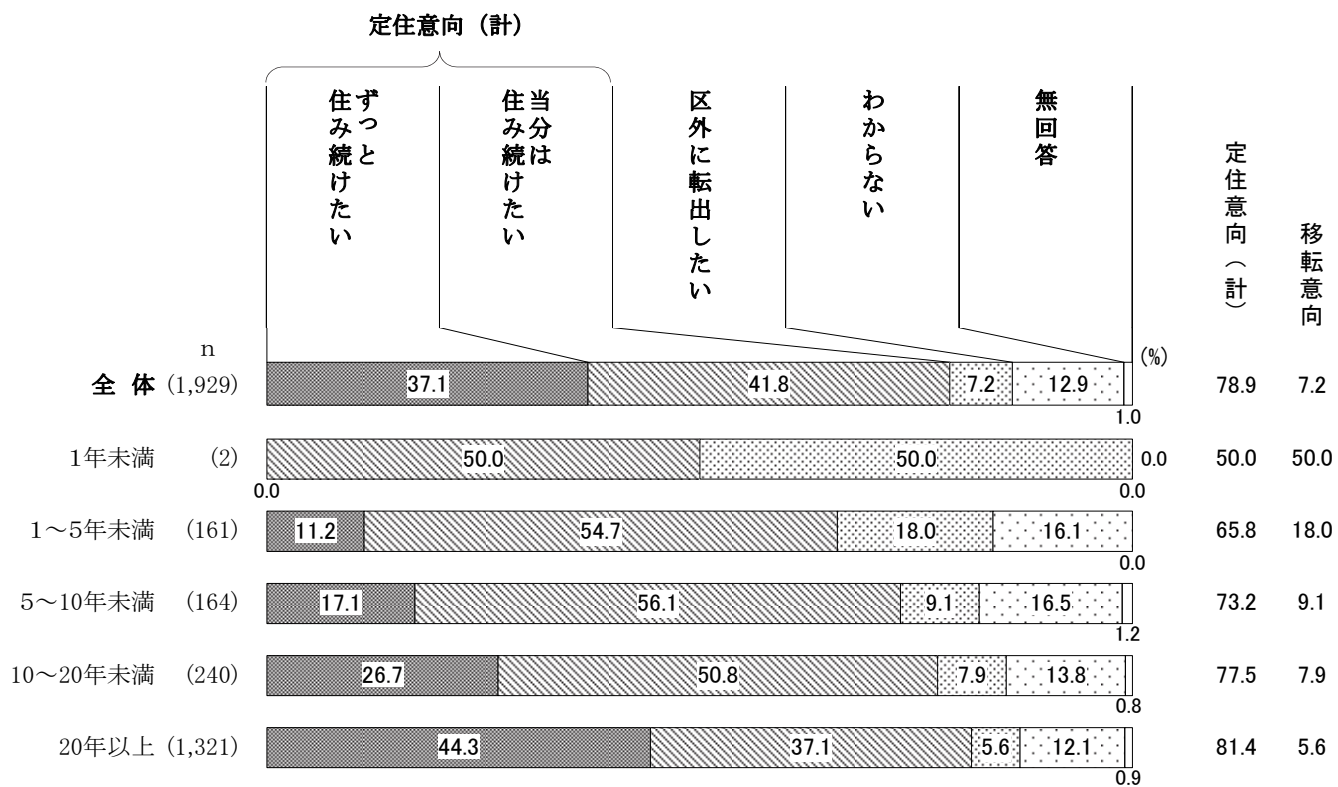
図1-5-3 性別、性・年代別／定住意向



第3章 調査結果の分析

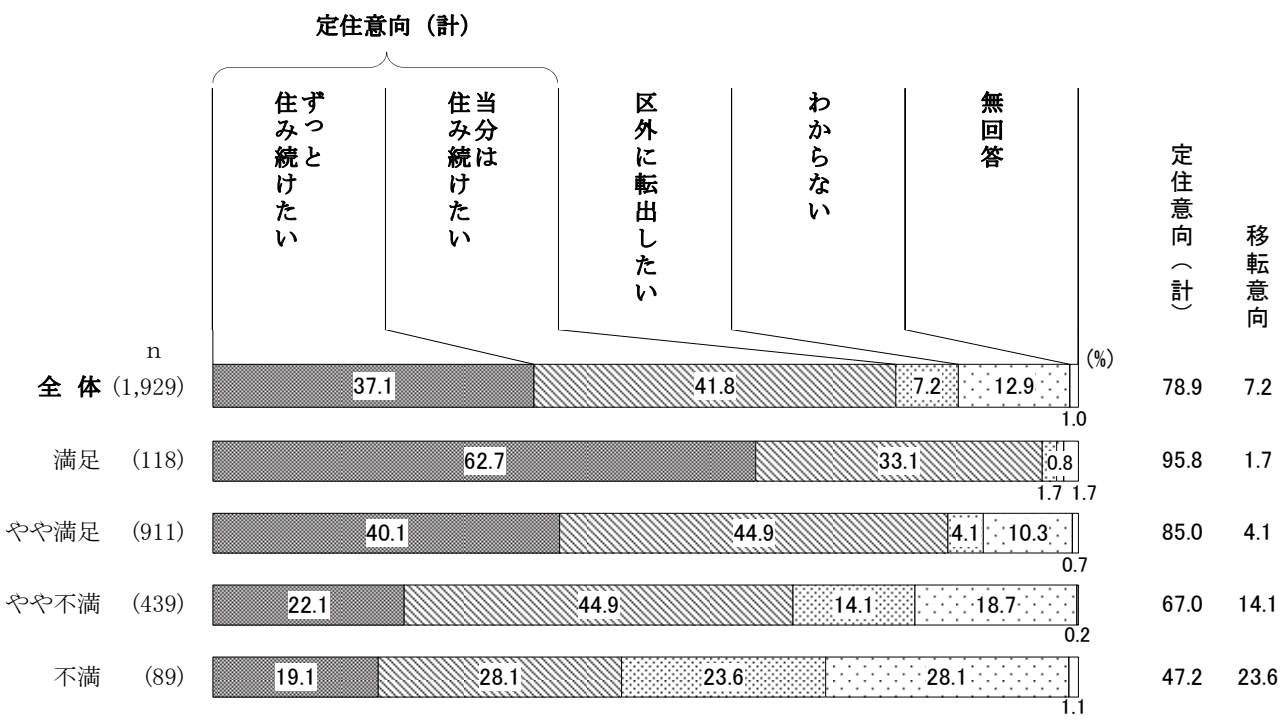
居住年数別でみると、居住年数が長くなるにつれて、増加する傾向を示している。

図1-5-4 居住年数別／定住意向



区政満足度別でみると、満足度が高くなるにつれて【定住意向】は高くなり、満足という層では95.8%となっている。

図1-5-5 区政満足度別／定住意向



第3章 調査結果の分析

ライフステージ別でみると、高齢期で【定住意向】が87.5%と高くなっている。

図1-5-6 ライフステージ別／定住意向

